

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人三翠会

目次

【令和4年度事業報告書】

- 社会福祉法人三翠会事業報告
 - 社会福祉法人三翠会 P 2
 - 地域貢献事業 P 4
 - 苦情・事故報告 P 5
 - 消防訓練・感染症対応 P 7
 - 大規模修繕・SDGsの取り組み・内部業務チェック P 9
- 理事会・評議員会
 - 理事会 P 12
 - 評議員会 P 14
- 職員の状況
 - 職員の状況・年齢構成・勤続年数・資格取得の状況 P 16
- 事業実施の状況
 - 特別養護老人ホームさんすい園 P 18
 - 老人短期入所事業所さんすい園 P 20
 - デイサービスセンターさんすい P 22
 - ケアハウスブルーさんすい P 24
 - ホームヘルプステーションさんすい P 26
 - グループホーム薬師のさと P 28
 - 藍地域包括支援センター P 30
 - さんすい園居宅介護支援事業所 P 32
 - 地域サポート施設さんすい園 P 34
 - 保育所あいの保育園 P 36
 - サンヒルズ八景1番館 P 38
 - さんすい厨房 P 40
 - サンヒルズ厨房 P 42
 - 戦略室 P 44
 - 介護タクシー P 46
 - 事務所 P 48
- 委員会・会議の開催状況
 - 法人全体の委員会・会議 P 50
 - さんすい園拠点の委員会・会議 P 59
 - あいの保育園拠点の委員会・会議 P 62
 - サンヒルズ拠点の委員会・会議 P 63
- 職員研修の状況
 - 内部研修 P 68
 - 施設外研修 P 70
 - オンライン研修 P 72

事業報告
社会福祉法人三翠会

令和4年度事業報告

社会福祉法人三翠会

令和4年度は、三翠会が中心となってコロナ禍の中でも「三田の福祉力を向上」させる、との方針のもと事業を行いました。

1. 経営改善、経営基盤の安定化

【各事業の収入結果】

法人全体としての収入は1,396,428千円となりました。目標達成事業所はデイサービス、ケアハウス、ホームヘルプステーション、居宅介護支援事業所、保育園、サンヒルズとなっています。入居施設は施設内にコロナウィルス感染者が出た場合や、入居候補者が在籍している施設や病院で感染者が発生した場合も入居を中止せざるを得ない状況となり大きな影響を受けました。

法人全体の収支としては経常増減差額で10,445千円でした。各事業所及び戦略室で営業やホームページ、SNSを活用した情報発信を積極的に行い、利用者確保に懸命に取り組んできましたが、非常に厳しい状況となりました。稼働率低下とともに、光熱水費、食材料費の高騰、コロナ対策費用の増加、人件費比率の上昇などが原因と考えられます。このような状況を踏まえ、清和監査法人による内部統制支援として、法人全体および各事業所の財務分析を行い、次年度に向けての具体的な取り組みを検討しました。

【経営基盤の安定】

メインバンクが山陰合同銀行へと変更となり、不安定な返済条件の交渉から解放され、毎年6,500万円（元金5,000万円、利息1,500万円）の約定返済が開始となりました。決まった金額を返済しなければならない一方で、計画的な法人経営が行えるようになりました。経営基盤の安定化のため、物品の共同購入や職員の人事交流を目的として社会福祉連携法人への取り組みを始めました。

所轄庁による法人への実地監査があり、会計管理に関する文書指摘が1件あったものの、概ね良好な結果でした。各事業所において、いつ実地指導があっても対応できるよう内部業務チェックを開始し、まずサンヒルズ八景、及びさんすい園の2事業所実施しました。

【法務関係】

大口債権者の自己破産については神戸地裁により免責が決定されました。

サンヒルズ建築請負業者に対する瑕疵担保責任に基づく損害賠償請求訴訟等については、第7回弁論まで行われ、今後は専門委員（建築士）が選任され裁判が継続される予定となっています。

2. 顧客満足度、サービスの質の向上

【利用者、園児への対応】

利用者、園児へのサービスもコロナ禍の影響を大きく受けました。（詳細は各事業所の報告参照）法人の特色である高齢者と園児の交流については、園庭での交流や園児が野菜を届けるなど、感染対策を取りながら実施しました。令和6年3月までの策定が義務付けられている新型コロナ対策の感染症事業継続計画（BCP）を各事業所で策定しました。コロナ禍でも面会ができるよう整備した2方向面会室を活用し、利用者家族の要望に沿った対応を心がけました。

新たな事業としては、職員からの提案で介護が必要になっても外出できるよう、介護タクシー事業を10月に開業しました。今後は認知度のアップと利用者確保に取り組んでいきます。また、事業計画に上げていた定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業については、地域情勢及び財務状況を踏まえ検討した結果、エントリーを行いませんでした。

【施設・設備の整備】

5月に特養2階従来型個室の電動ベッド配線部分からの出火による火災がありました。幸い負傷者はありませんでしたが、再発防止対策として定期的な点検を継続するとともに、特養の排煙装置の修理、ラインワークスを活用しての災害時の緊急連絡体制の構築を行いました。

施設整備についてはグループホームの内部・外部改装工事として外壁塗装、防水及び内部の修繕を行いました。保育園ではコロナ対策の補助金を活用しトイレ、厨房の改修を行いました。また保育園の送迎時の駐車場の混雑への対応として、令和5年度完成に向けて駐

車場整備の準備を進めました。年度末からはサンヒルズ八景駐車場及び公園の整備の工事を開始するなど、計画的な整備、改修に努めました。

さんすい園においては長年の課題となっている厨房の手狭さと老朽化への対策のため、さんすい園厨房改修プロジェクトチームを設置、財務的に改修が行える時期が来た時に備え検討を開始しています。

【地域への貢献事業】

地域への貢献事業としては、例年行っている地域サポート施設や配食サービス、見守り藍隊会議への参加などを行いました。介護技術講習会についてはさんすい園を会場に提供し、外部からの参加者と職員が合同で参加し、実施することができました。その他、地域包括支援センターはコロナ禍の中でも積極的に地域に出向き事業を行っています。

一方で、コロナ禍の影響のため計画をしていた出前相談、出前講座は実施できませんでした。

3. 組織風土の改革、人材育成

【人材確保】

高卒採用で1名、外国人介護職員を介護福祉士養成校から1名を採用しました。定期的に高校や介護福祉士養成校を訪問することによりネットワークを構築したことの成果だと考えられます。また、16名の中途採用を行いました。新卒採用を行いやすい体制を整えるために奨学金返済支援制度も創設しました。

また、市内の社会福祉法人、NPO法人と連携し、福祉の仕事の魅力を伝え人材確保を目指す取り組みとして、「みぢかいご」の名称で団体を作り、ホームページの運営やイベント“介護福祉フェスタ”と就職説明会、“介護福祉マルシェ”を開催し100名ほどの参加者がありました。

【人材育成】

4月に高卒2名が入職となったため、チューター制度を活用し育成を行ってきました。1名は年度末には夜勤ができるまでに成長しましたが、1名は退職となり育成面での課題が残りました。

研修については各拠点ごとに実施しましたが、コロナ禍の影響で法定研修を中心にオンラインや動画視聴が多く、計画していた拠点間の合同研修は行えませんでした。6回コースでマネジメントの基本を体系的に学ぶ管理職研修としてを実施し、役職者の経営感覚の養成努めました。

高齢者部門では、実施しなければいけない法定研修と人材育成の視点で必要な研修を全体的に整理した研修プログラム計画を作成し、令和5年度から実施予定となっています。

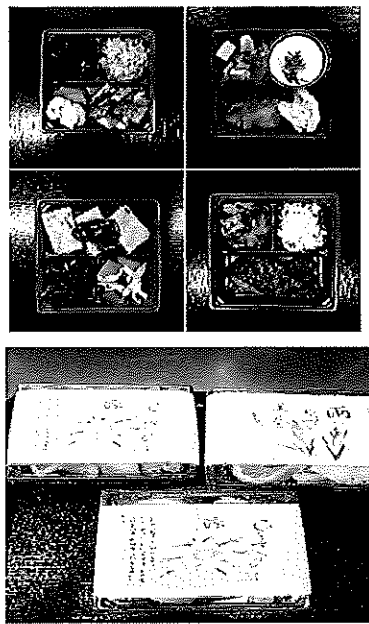
【働き方改革と業務改善・効率化】

前年度行った職員アンケートの結果を踏まえ、職員からの要望が多かった内容について対応を行いました。連続休暇をとれる体制づくりについては、入職5年ごとに永年勤続制度と合体させ特別有給休暇の付与を行うことになりました。人事考課制度の見直しについては、2次考課の廃止、調整会議の各拠点での実施、考課のランクの見直し、人事考課制度周知のための手引きの作成等を働き方改革ワーキングチームを中心に取り組みました。

ハラスメント対策としては、カスタマーハラスメントの指針を作成し利用者に配布するなど、働きやすい職場環境づくりに取り組みました。ICTを活用した業務効率化についてはグループウェアの活用によるスケジュール管理を本格的に実施しました。SDGsへの取り組みについては法人全体としてペットボトルキャップ収集や食品ロスへの取り組みを行い、山陰合同銀行の協力のもと、取り組んでいく内容をまとめ、SDGs宣言として発表しました。

このような取り組みにより、離職率は前年の12.2%から10.4%と低下し、有休消化日数は平均9.8日から11.8日へと増加につながりました。

地域貢献事業



配食サービス

【配食サービス】

月	食数
4	88
5	74
6	79
7	65
8	75
9	104
10	54
11	58
12	55
1	57
2	61
3	89
合計	859

【介護技術講習会】

日時	参加人数	内容
2月17日	26	「理由を探る認知症ケア」講師：ペホス氏
3月10日	37	「理由を探る認知症ケア」講師：ペホス氏

【見守り藍隊会議】

日時	内容
4月26日	地域の気になる方の情報共有。(虐待・認知症)地域活動など情報共有。(アユート訪問Bの報告。配食サービス利用者の報告)
5月31日	地域の気になる方の情報共有(虐待)・地域活動の経過報告など情報共有(配食サービス利用者の報告)
6月28日	地域の気になる方の情報共有。地域活動の経過報告など情報共有(放課後子ども教室・子ども食堂の報告。見守りサポートからの報告。配食サービス利用者の報告)
7月26日	地域の気になる方の情報共有・地域活動の経過報告など情報共有(藍中学校からの予定・情報提供。配食サービス利用者報告)
8月30日	地域の気になる方の情報共有(認知症)・地域活動の経過報告など情報共有(子ども食堂の報告・配食サービス利用者の報告・さんすい園コロナ感染状況の報告)
9月27日	地域の気になる方の情報共有(地域の高齢者の情報共有)・地域活動の経過報告など情報共有(配食サービス利用者の報告)
10月25日	地域の気になる方の情報共有(地域の高齢者の報告)・地域活動の経過報告など情報共有(配食サービス利用者の報告。さんすい園入所に関する情報提供)
11月29日	地域の気になる方の情報共有(地域の高齢者の情報共有)・地域活動の経過報告など情報共有(認知症介護者の会の実施報告。藍中学校からの予定・情報提供)
12月21日	地域の気になる方の情報共有(小学生のいじめの問題)・地域活動の経過報告など情報共有(配食サービス利用者の報告。さんすい園からの情報提供)
1月31日	地域の気になる方の情報共有(いじめ・虐待)・地域活動の経過報告など情報共有(配食サービス利用者の報告)
2月21日	地域の気になる方の情報共有・地域活動の経過報告など情報共有(配食サービス利用者の報告)
3月28日	地域の気になる方の情報共有・地域活動の経過報告など情報共有(アユート訪問Bの報告・藍中学校からの予定・情報提供)

苦情・事故報告

【苦情報告】

● 苦情受付書に記載した苦情に関して報告

● 期間: 令和4年4月1日～令和5年3月31日

番号	年月	申出人	事業所	内容	第三者 委員報 告要否	経過と結果
1	6月21日	近隣 住民	デイ	デイサービスの車が自宅敷地にまたがる形で停められていると事務所に連絡あり。	否	デイ担当者から送迎担当者に事実確認、基本は側道に停車しているが申出人の敷地と境界の判断が難しく進入している可能性あり、謝罪の連絡を行う。改善策の依頼有り、停車位置は少し離れたところに変更し、職員付き添いで送ることとなる。
2	10月15日	本人 家族	ショート	職員の対応で不快な思いをした	否	相談員が説明、謝罪。課長立会いの下で当該職員が直接本人に謝罪し、本人も「これでなかったことにしよう」と気が済んだ様子。
3	12月4日	家族	サンヒルズ 八景1番館	起立性低血圧からの意識消失が増えており家族報告すると、そんなにひどくなっているとは聞いていない、いつからかとの苦情あり。	否	家族より書面での報告の希望あり報告書作成し提出、しっかりした報告書であったとの言葉あり。
4	3月1日	本人	介護タクシー	訪問介護員有償運送利用時運転が荒く、訪問時の転倒もあり、圧迫骨折したとの苦情がある。	否	ケアマネジャー同行で責任者が訪問し謝罪、運転の改善を伝える。転倒については訪問介護員が到着するまでは座って待ってもらうことを提案も、本人歩行状況改善しており車両への乗り込み時の膝折れ、バランスを崩すことに注意する。

【事故報告】

●介護は行政に報告義務がある事故に関して報告、保育は日本スポーツ振興センター保険適用分に関して報告

●期間: 令和4年4月1日～令和5年3月31日

番号	年月	対象事業所	内容	自己発生時及び発生後の対応
1	4月7日	サンヒルズ八景1番館	声が聞こえ訪室、廊下に足を出しているところを発見、右前腕に大きな裂傷あり、右頭部に打撲あり、痛みなし。	バイタル測定しDR.連絡、救急搬送となる。くも膜下出血、右前腕縫合処置で入院となる。
2	4月23日	サンヒルズ八景1番館	面会後に歩行器で居室に帰る途中で転倒する。右股関節の痛み訴えあり。	車いすに移りベッド臥床、痛み強く腫脹、Drに連絡し救急搬送となる。左大腿骨転子部骨折、恥骨骨折、座骨骨折あり入院、手術を行う。
3	4月24日	サンヒルズ八景1番館	朝訪室するとベッド足元に座り込んでいる、左大腿部触ると激痛あり。	Dr.に連絡し救急搬送となる。左大腿骨転子部骨折で入院、手術となる。
4	5月16日	サンヒルズ八景1番館	午後に居室入り口付近で床に座り込んでおり介助で立位、歩行可能も夕食後より右膝痛み強くなり立位困難となる。	翌日Dr.診察後、紹介で整形外科受診、右膝関節水腫の診断となる。
5	6月8日	薬師のさと	廊下で座り込んでいるところを発見、滑ったと話す。右手の痛みあり、右手首に腫れ、変形みられる。	Dr.に連絡し骨折の可能性あり救急搬送、家族にも連絡する。右手首骨折するも認知症ありギブス固定で施設に戻る。
6	8月22日	さんすい園	ADLほぼ自立の利用者が右手の動き悪く、DR.診察時に上位を脱ぐと右ひじあたりに広範囲の内出血あり。	骨折疑いありレントゲン撮影、右ひじではなく肋骨骨折あり。状況を確認すると当日朝鼻血出ておりその前に転倒していた可能性が高い。
7	10月7日	保育園	エントランスホールに置いている木馬に乗ろうとして転倒したときに頭部を台にぶつけて裂傷し出血をした。	保護者に連絡をし、整形外科を受診。消毒のみの対応。経過観察になった。
8	10月25日	サンヒルズ八景1番館	ナースコールあり訪室、転倒されておりテーブルの上の物を執ろうとしたとのこと。	バイタル測定しクリニック受診しレントゲン撮影、右大腿骨頸部骨折で病院入院となり手術を行う。
9	11月24日	保育園	園庭で鬼ごっこをしている時に、狭い所に入り友達とぶつかった衝撃で転倒。フェンス下のコンクリートの角に左後頭部をぶつけた。	保護者に連絡をし、整形外科を受診。傷が深いため縫合処置。
10	12月9日	サンヒルズ八景1番館	訪室するとベッド横で布団い包まっている。トイレに行った後転倒したとのことで左大腿部に痛みあり。	バイタル測定しクリニック受診しレントゲン撮影、左大腿骨頸部骨折で病院入院となり手術を行う。
11	2月21日	サンヒルズ八景1番館	夜間自分で転倒し、その後左足、腰の痛み訴えあり。	翌日クリニック受診しレントゲン撮影、左大腿骨頸部骨折疑いで入院となる。
12	3月16日	サンヒルズ八景1番館	夕食に出てこられず訪室すると床に転倒されている。少量の血痕と眼球動き鈍い。	バイタル測定しクリニックからDR.訪問あり、救急搬送指示あり、脳梗塞で入院となる。

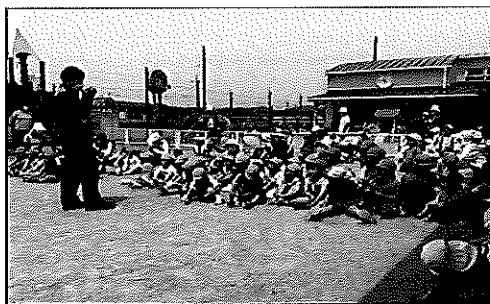
消防訓練

【さんすい園拠点】

日時	内容	参加職員
6月8日	特養・ケアハウス夜間想定訓練(避難・通報・消火)	10
7月5日	ケアハウス図上訓練	4
10月4日	グループホーム図上訓練	7
11月16日	デイサービス図上訓練	4
12月8日	厨房図上訓練	8
3月17日	全館総合訓練(避難・通報・消火)※排煙装置作動確認	30



さんすい園 消防訓練



保育園 消防訓練

【あいの保育園拠点】

日時	内容	参加職員
4月28日	園舎前田んぼから出火想定	29
5月19日	厨房より出火想定 通報訓練 水消火器訓練	28
6月27日	園裏の農道から出火想定	25
8月15日	園舎裏の農道から出火想定	18
8月31日	給食室から出火想定	23
9月26日	園舎裏農道から出火想定	26
10月28日	地震による出火想定	30
11月26日	園駐車場から出火想定	9
12月28日	厨房から出火想定	24
1月17日	地震による出火想定	27
2月27日	外倉庫から出火想定	26
3月30日	園舎裏田んぼから出火想定	26

【サンヒルズ拠点】

日時	内容	参加職員
5月20日	総合訓練(避難・通報・消火)スプリンクラー作動の仕組み	10
6月3日	災害対策訓練(シミュレーション)地震・台風・浸水シナリオ	15
7月19日	総合訓練(避難・通報・消火)	10
11月17日	防犯訓練: 三田警察署生活安全課来館実演し対応	15
2月6日	総合訓練(避難・通報・消火)夜間想定訓練	10

【火災報告】

4月29日(金)18:45、東棟2階3206号室から小火が発生。居室に入居者は居らず、迅速な初期消火、避難誘導、三田消防の対応によって怪我人は出なかった。原因は電動ベッドの配線部分からの出火であった。その後、全館の電動ベッド配線等のチェックを定期的に行っている。

感染症対応(新型コロナウイルス)

【法人としての対応】

- ・特別有給休暇の付与 法人合計735.5日
(さんすい拠点368.5人、あいの保育園拠点105日、サンヒルズ拠点262日)
- ・ホテル確保 法人合計151泊分 1,125,070円
(さんすい拠点 98泊 678200円 サンヒルズ拠点53泊 446,870円)
- ・特殊勤務手当手当の支給 法人 1,114,500円
(さんすい拠点 648,750円 サンヒルズ拠点 465,750円)
- ・双方向面会室整備による対面会会の開始(さんすい園、薬師のさと、サンヒルズ八景1番館)
- ・施設内ワクチン接種の実施

【さんすい園拠点】

利用者が感染した状況について報告

日付	内容
8月9日	令和4年8月9日夜にあじさいフロアの入居者1名陽性となり18日までに9名の入居者が陽性となった。今回のクラスターに関連して陽性となったと考えられる職員は10名となった。8月29日に最終的に入居者の隔離を解除し、全フロアの閉鎖を解除することとなった。
8月24日	令和4年8月24日にデイサービス利用者1名が陽性となり、9月1日までに利用者4名、職員2名が陽性となった。また、検査はしていないが極めて陽性の可能性が高い利用者が1名あり、クラスターと判断し、9月3日～6日の4日間休業とした。
1月4日	令和5年1月1日、グループホーム薬師のさと1階の職員が陽性となり、入居者合計2名、職員合計2名が陽性となった。1月19日に入居者の隔離を解除し、1階フロアの閉鎖を解除することとなった。

【サンヒルズ拠点】

日付	内容
9月13日	令和4年9月14日朝に2階フロアの入居者2名が陽性となり、22日まで入居者12名、職員8名が感染となる。10月3日2階フロアの閉鎖を解除する。
1月2日	令和5年1月2日3階フロアの入居者1名が陽性となり、18日まで入居者11名、職員6名が感染となる。1月29日3階フロアの閉鎖を解除する。

大規模修繕

日付	事業所	内容	金額
9月27日	グループホーム	内部・外部改装工事	26,393,796
2月28日	保育園	コロナ対応、トイレ等改修工事	6,292,440



グループホーム内部・外部改装工事



保育園コロナ対応、トイレ等改修工事

SDGsの取り組み

【法人全体としての対応】

- ・SDGs宣言書作成(1/21)
- ・SDGs新聞発行(6/15、11/15)
- ・食品ロス削減会議(11/4、1/30)・・・年度末の統計で前年同月比、さんすい園17.0%、サンヒルズ9%、保育園33%、の削減の効果がありました。
- ・エコキャップ運動による発展途上国への支援を行う。(令和4年7月～令和5年3月でワクチン33.9人分の支援)

**社会福祉法人三翠会
SDGs宣言書**

当法人は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年1月21日
社会福祉法人三翠会
理事長 田村 経雄

◆経緯
1. 2023年1月21日、SDGs宣言書を作成し、関係者へ配布しました。
2. 2023年1月21日、SDGs宣言書を作成し、関係者へ配布しました。
3. 2023年1月21日、SDGs宣言書を作成し、関係者へ配布しました。
4. 2023年1月21日、SDGs宣言書を作成し、関係者へ配布しました。

SDGsの達成に向けた取り組み

多様な人材活用、働きがい、ワークライフバランス

社内の多様な人材の活用、働きがい、ワークライフバランスの向上を図り、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

＜具体的な取り組み＞
社内の多様な人材の活用、働きがい、ワークライフバランスの向上を図り、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

～ 経緯 ～

SDGsの推進と社内の声の把握

SDGsを経営戦略、経営課題として、社内の多様な人材の活用、働きがい、ワークライフバランスの向上を図り、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

＜具体的な取り組み＞
SDGsを経営戦略、経営課題として、社内の多様な人材の活用、働きがい、ワークライフバランスの向上を図り、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

～ 経緯 ～

地域活性化と教育への貢献

地域社会の一員として、地域社会への貢献活動に積極的に取り組むことにより、地域活性化に貢献してまいります。

＜具体的な取り組み＞
地域社会の一員として、地域社会への貢献活動に積極的に取り組むことにより、地域活性化に貢献してまいります。

～ 経緯 ～

地域増進と食品ロス削減の推進

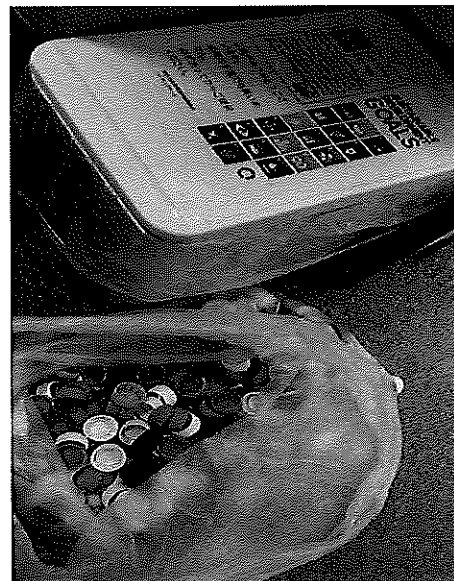
地域社会の活性化、地域社会への貢献活動に積極的に取り組むことにより、地域活性化に貢献してまいります。

＜具体的な取り組み＞
地域社会の活性化、地域社会への貢献活動に積極的に取り組むことにより、地域活性化に貢献してまいります。

～ 経緯 ～

SDGsとは
2015年国連で採択された「Sustainable Development Goals」(持続可能な開発目標)の総称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現する17の目標と169のターゲットから構成される。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



エコキャップ運動

三翠会 SDGs宣言書

内部業務チェック

日付	実施事業所	改善内容	参加者
11月21日	サンヒルズ八景	身体拘束廃止のマニュアルの名称変更等、アセスメントが標準項目に対応できているか確認、ケアプランの入浴方法を状況に応じて変更している事へ対応できる記載に変更、契約書の要介護認定の有無の確認を別紙に変更、法定研修に漏れが無い確認、認知症基礎研修受講への対応、感染症BCPの見直し、事故対応マニュアルに行政との連携に関して記載、個別機能訓練加算の日付記入、口腔マネジメント加算のサイン、見取りの指針の見直し	専務理事、統括施設長、館長、課長、相談員、介護主任、厨房主任、事務主任、ケアマネ(2名)事務員
1月24日	さんすい園	暫定ケアプランの同意欄作成、入所判定会議の議事録に出欠を記載、指針・マニュアルを共有フォルダにまとめる、ほのぼののアセスメント項目に病歴を入力、コロナ等でどうしてもできない内容を記録に記載、褥瘡予防体制の構築、パート職員の有給の常勤換算計算時の注意、研修参加記録提出の徹底、非常災害・事故発生時の対応の研修実施、第三者委員の任期切れへの対応	専務理事、統括施設長、施設長、課長、相談員、管理栄養士、ケアマネ(2名)

理事会・評議員会の開催状況

【理事会】

開催年月日 (開催場所)	出席者 数 ／定数	書面に よる同意	協議事項	欠席者名	監事 出席者名	議事録 署名人
決議の省略	7名 ／7名	7名 ／7名	1 定款の変更 2 経理規程の改正 3 積立金の積み立て 4 評議員会の決議の省略	無し	無し	—
R4.6.7 (ふれあい ホール)	7名 ／7名	—	1 令和3年度事業報告・決算報告及び監 事監査報告 2 令和3年度末の社会福祉充実残額 3 定款変更 4 経理規程の改正 5 職員の確保及び定着の促進に関する規 程の改正 6 育児・介護休業等に関する規則の改正 7 財務会計に関する内部統制構築支援業 務委託契約の締結 8 定時評議員会の開催日時及び議題 9 賞罰委員会における使用者側委員の選 任	無し	中丁卓也 狭間孝	中丁卓也 狭間孝
R4.9.28(ふ れあいホー ル)	6名 ／7名	—	1 令和4年度第1次補正予算及び積立金 の取り崩し 2 介護タクシー事業関連規程の整備 ① 介護タクシーさんすい運行管理規程 の制定 ② ホームヘルプステーションさんすい訪問介護 事業所運営規程の改正 3 就業規則の改正 4 給与規程の改正 5 育児・介護休業等に関する規則の改正 6 職員のリフレッシュ休暇等に関する規程 の改正 7 特別養護老人ホームさんすい園運営規 程等の整備 ① ユニット型特別養護老人ホームさん すい園運営規程の改正 ② 従来型特別養護老人ホームさんすい 園運営規程の改正 ③ 指定短期入所生活介護事業運営規 程の改正 ④ 指定短期入所生活介護事業運営規 程(介護予防)の改正 ⑤ デイサービスセンターさんすい通所介護事 業運営規程の改正 ⑥ 指定通所介護事業所(現行相当)運 営規程の改正 8 サンヒルズ八景1番館駐車場等整備工 事の入札 9 幹部職員の任命 10 評議員会の開催日時及び議題	坂井浩史	中丁卓也 狭間孝	中丁卓也 狭間孝

開催年月日 (開催場所)	出席者 数 ／定数	書面に よる同意	協議事項	欠席者名	監事 出席者名	議事録 署名人
R4.12.20(ふ れあいホー ル)	6名 ／7名	—	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉連携推進法人の設立に向けた 取り組み方針 2 定款細則の改正 3 給与規程の改正 4 キャリアパス実施規程の改正 5 役員賠償責任保険契約の更新 6 公益事業用財産の担保提供 7 幹部職員の任命 8 評議員選任・解任委員の選任 9 職員の確保及び定着の促進に関する規 程の改正 10 認知症対応型共同生活介護運営規程 及び認知症対応型共同生活介護(介護 予防)運営規程の改正 	前川嘉彦	中丁卓也 狭間孝	中丁卓也 狭間孝
R5.3.17(ふ れあいホー ル)	7名 ／7名	—	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年度第2次補正予算及び積立金 の取り崩し 2 令和5年度事業計画・収支予算書 3 役員等の報酬、手当及び費用弁償に関 する規程の改正 4 給与規程の改正 5 法人実地監査結果への対応 6 評議員選任・解任委員会運営細則の改 正 7 評議員選任・解任委員の選任 8 あいの保育園送迎用駐車場用地の購 入 9 苦情解決に関する第三者委員の選任 10 就業規則の改正 11 キャリアパス制度実施規程の改正 12 評議員会の開催日時及び議題 	無し	中丁卓也 狭間孝	中丁卓也 狭間孝

【評議員会】

開催年月日 (開催場所)	出席者 数 /定数	書面に よる同意	諮問事項	欠席者氏名	理事 監事 出席者名	議事録 署名人
決議の省略	9名 /9名	9名 /9名	1 定款の変更	無し	無し	—
R4.6.24(ふ れあいホー ル)	6名 /9名	—	1 令和3年度事業報告・決算報告及び監 事監査報告 2 令和3年度末の社会福祉充実残額 3 定款変更	谷口弘 西田孝夫 馬込武志	田崎幹雄 上西真一 今井昭夫 前川嘉彦 松林雅史 山地真由美 中丁卓也	吉川良輔 西野千寿 子
R4.10.7(ふ れあいホー ル)	7名 /9名	—	1 令和4年度第1次補正予算及び積立金 の取り崩し	馬込武志、 玉岡修次	田崎幹雄 今井昭夫 前川嘉彦 松林雅史 山地真由美	西田孝夫 谷口弘
R5.3.17(ふ れあいホー ル)	7名 /9名	—	1 令和4年度第2次補正予算及び積立金 の取り崩し 2 令和5年度事業計画・収支予算書 3 役員等の報酬、手当及び費用弁償に関 する規程の改正	馬込武志 吉川良輔	田崎幹雄 上西真一 前川嘉彦 松林雅史 山地真由美	大田安二 玉岡修次

職員の状況

【職員の状況】

令和5年3月31日現在/単位:人

所属	部署	R4.4.1	入職者数	異動		退職者数	R5.3.31	離職率
				他部署から	他部署へ			
特養	介護	60	1	0	1	5	55	8.3%
	看護	6	1	0	0	1	6	16.7%
	ケアマネ	2	0	0	0	0	2	0.0%
	相談員	2	0	1	1	0	2	0.0%
	厨房	10	0	0	0	0	10	0.0%
	その他	5	1	1	0	1	6	20.0%
	デイ	11	2	1	0	2	12	18.2%
	ケア	2	0	0	0	0	2	0.0%
	ヘルプ	9	3	0	0	2	10	22.2%
	グループホーム	17	1	0	1	1	16	5.9%
	地域包括	4	0	1	0	3	2	75.0%
	さんすい居宅	5	0	0	0	0	5	0.0%
	地域サポート	1	0	0	0	0	1	0.0%
保育園	保育士	31	0	0	0	4	27	12.9%
	厨房	5	0	0	0	1	4	20.0%
特定施設	介護	44	4	0	1	5	42	11.4%
	看護・リハビリ	8	0	0	0	1	7	12.5%
	ケアマネ	2	0	0	0	0	2	0.0%
	相談員	1	0	0	0	0	1	0.0%
	厨房	11	1	0	0	0	12	0.0%
	事務所	3	0	0	0	0	3	0.0%
	その他	9	2	0	1	2	8	22.2%
本部		4	0	0	0	0	4	0.0%
さんすい事務所		4	0	0	0	0	4	0.0%
戦略室		4	0	1	1	1	3	25.0%
介護タクシー		0	0	1	0	0	1	0.0%
合計		260	16	6	6	29	247	10.4%

【年齢構成】

令和5年3月31日現在/単位:人

	20まで	20~29	30~39	40~49	50~59	60~64	65歳以上	合計	平均
さんすい園	1	11	17	38	35	14	25	141	50.6
保育園	0	4	6	8	6	5	2	31	46.8
サンヒルズ	0	5	8	12	22	13	15	75	53.3
合計	1	20	31	58	63	32	42	247	50.8

【勤続年数】

令和5年3月31日現在/単位:人

	1年未満	3年未満	5年未満	10年未満	15年未満	20年未満	20年以上	合計	平均
さんすい園	9	30	9	38	12	25	18	141	9年11ヵ月
保育園	0	7	3	11	1	4	5	31	9年7ヵ月
サンヒルズ	6	9	21	36	0	1	2	75	5年6ヵ月
合計	15	46	33	85	13	30	25	247	8年6ヵ月

【資格取得の状況】

令和5年3月31日現在/単位:人

	介護福祉士	初任者研修	ケアマネ	主任ケアマネ	社会福祉士	看護師	准看護師	管理栄養士	栄養士	調理師	保育士	作業療法士	合計
特養	39	26	8	0	1	5	1	2	1	7	1	0	91
デイ	8	7	1	0	1	1	2	0	1	1	1	0	23
ケア	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
ヘルプ	4	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
グループ	13	11	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	28
地域包括	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
さんすい居宅	5	4	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	15
地域サポート	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
保育園	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	26	0	30
特定	35	35	11	0	0	4	1	1	2	7	2	1	99
本部	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
事務所	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
戦略室	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
介護タクシー	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	109	95	33	2	2	10	4	4	6	18	30	1	314

事業実施の状況

特別養護老人ホームさんすい園

令和4年度は「笑顔あふれる我が家づくり。地域に根ざした医療と連携した安全・安心の介護・看護」をキャッチフレーズに各部門がそれぞれ専門性を発揮し、連携に努めながら利用者への支援を行ってまいりました。

【収入面】

年度収入目標の486,760千円に対し、実績は487,068千円と目標を達成することができました。稼働率目標は従来型97.2%に対して、実績94.9%、ユニット型96.2%に対して、実績は94.8%と未達に終わりました。日常生活支援加算を継続して算定できるように受け入れ時の要介護度や認知症自立度に注意したこと、またベースアップ加算の算定や居住費、食費の見直しにより収入目標達成に繋がりました。

年間通しての平均要介護度は従来型3.5、ユニット型3.8であり、入居時認知症高齢者自立度Ⅲ以上の方が85.7%でした。

一方で稼働率については、コロナ禍の影響も大きく目標達成できませんでした。また、市内に新たな特養やグループホームが開所する等の理由で待機者の減少があり、来年度に課題を残す結果になりました。今後は稼働率目標達成に向けて、FINELINK、SNSを活用しての広報活動などに、重点的に取り組んでいきます。

【サービス内容と各部署の取り組み】

感染対策の検討やご家族様の理解も得ながら、行事も積極的に行いました。施設全体ではなくフロア単位での小さな行事も増えましたが、その分、各フロア利用者の希望に合わせた趣向を凝らしたレク活動を増やしました。またターミナルケアの充実にも取り組みました。利用者の思いに最後まで向き合い、ご家族様と協力しながら、自分らしい最後を迎えられる様、取り組んでまいりました。感染対策など課題はありましたが、各部署が連携して進めることが出来ました。実施した行事や日常生活については積極的にホームページやSNSに投稿し、個別でご家族様にメールするなど、情報公開やコロナ禍においてもご家族様とのつながりを大切にしました。

また介護補助機器（眠りスキャン）の追加購入により介護の負担軽減、事故の防止に努めました。特に看取りやコロナ感染の際に、利用者の状態把握に大きな成果を上げました。

【委員会活動・人材育成・業務の効率化】

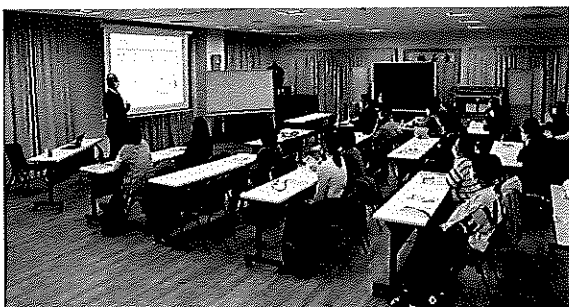
各種委員会や会議では、多職種がお互いの立場や役割を理解することに努め、「尊厳」「自立支援」「利用者本位」を大切に、質の高いサービスを目指して話し合いを深めました。SDGsの一環として業務改善会議を設け、働きやすい職場環境づくりにも取り組みました。

【地域貢献活動】

今年度の介護技術講習会は外部より講師を招き、他施設の職員も含め、多くの方に参加いただきました。

【新型コロナ陽性者発生】

8月に発生した新型コロナ感染は入所者9名、職員10名と拡大しました。陽性者は職員の迅速な対応、徹底した感染対策により1ユニットと1フロアに抑えることができました。様々な工夫と努力によって最小限にとどめることができました。



介護技術講習会の様子



ターミナルケア、思い出の地への散策

数値データ

月別在籍者数、入院者、入退所者の状況

単位:人

	末日現在在籍者数		末日現在入院者数		入所者数		退所者数	
	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4
4月	96	93	0	0	4	2	3	2
5月	97	93	0	4	2	4	1	4
6月	96	96	2	2	3	3	7	0
7月	95	98	1	4	5	3	3	1
8月	99	99	0	2	3	3	0	2
9月	99	100	2	5	2	1	1	0
10月	99	97	2	3	1	0	1	3
11月	100	99	0	1	1	3	0	1
12月	98	96	3	1	0	1	2	4
1月	98	91	1	2	2	1	2	6
2月	93	92	2	1	3	2	10	1
3月	94	96	0	1	5	5	3	1
合計or平均	97.0	95.8	1.6	2.2	31	28	33	25

月別申込者数、平均介護度の前年度対比

単位:人/要介護度

	月別申込者数		申込待機者数(末日)		末日現在平均介護度			
	R3	R4	R3	R4	R3(従来型)	R3(ユニット)	R4(従来型)	R4(ユニット)
4月	1	6	55	43	3.4	3.7	3.4	3.7
5月	2	6	48	43	3.4	3.8	3.4	3.7
6月	3	7	42	46	3.4	3.8	3.5	3.8
7月	12	9	49	48	3.4	3.8	3.5	3.8
8月	7	8	52	54	3.5	3.8	3.6	3.8
9月	4	4	51	55	3.5	3.8	3.5	3.8
10月	4	11	53	63	3.5	3.9	3.6	3.9
11月	4	7	44	69	3.6	3.8	3.5	3.9
12月	4	6	46	70	3.5	3.9	3.5	3.9
1月	4	3	42	67	3.6	3.9	3.6	3.8
2月	3	5	42	67	3.5	3.9	3.5	3.8
3月	10	4	46	69	3.5	3.9	3.6	3.8
合計or平均	58	76	47.5	57.8	3.5	3.8	3.5	3.8

老人短期入所事業所さんすい園

【稼働率の向上】

昨年度の引き続き特養空床利用を積極的に行いました。空床状況を把握し、空き部屋が出た際には従来個室、ユニット型個室、従来多床室も勧めご利用頂きました。さらに特養入所につながるショートステイの受け入れを継続して行い、ロング利用や通常利用から特養へ入所された方もおられ切れ目のないサービスに繋げる事ができました。またショート利用でさんすい園を気に入っていただけデイサービスを利用者される方もおられました。稼働率・収益面では上半期は特養の空床も埋まり落ち着きましたが、特養でのコロナ感染や濃厚接触でショートのご利用を控えて頂く事もあり、6月から9月までは稼働率は大幅に下がりました。下半期になると特養でのクラスターもなく10月から少しずつ稼働率が上がってきました。12月より退所の動きが激しく空床がかなり出てしまいました。今までは週末が定期利用の方で満床になっておりロングの利用ができていなかったのも空床を利用して次の入所が決まるまでのロング利用を実施したことで1月以降は稼働率は115%以上になっています。上半期は新規契約17件、下半期は新規契約22件ありました。

年間の稼働率目標は106%に対して88%で△18%でした。収入目標も18,224,000円に対して15,863,000円で△2,361,000円でした。

【サービスの統一】

ショートステイの受け入れにおいて、喫煙者への対応、送迎時間や方法を可能な限り要望に沿って柔軟に対応したほか、散髪等ご家族様の要望に可能な限り応え、また困難事例の方へはマンツーマンで対応する等、サービスの向上をアピールしました。

短期入所介護計画に関して関係の他事業所とのサービス担当者会議や看介護職員、相談員でカンファレンスを行い、職員が統一したサービスを行えるようにしています。

個別での関わりについては、令和4年度もコロナ禍による影響でボランティアによるイベントや行事を行えなかったため、フロア単位で敬老のお祝いや、正月には移動式の鳥居での初詣、節分の豆まき、レクリエーションを行い、積極的に参加をしていただきました。

【相談業務】

相談援助業務については、利用者のご家族、ケアマネジャー、事業所との連携を十分にを行い、特にマンツーマンの付き添いが必要な方や特別な対応が必要な方など、さんすい園でしか対応が難しいと思われる依頼を積極的に受けることで信頼関係の構築に努めました。



該当する利用者の方になりますが敬老会のお祝い(賞状、プレゼント)



季節を感じて頂ける催し(お正月、おみくじ)

数値データ

要介護度別(上段:利用日数/下段:利用者数)月次合計表

単位:日/人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	1ヶ月平均	
														利用日数	実利用者
要支援 1	0	5	0	11	10	0	0	0	0	0	0	0	26	2.2	0.3
	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	4		
要支援 2	5	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	1.0	0.3
	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3		
予防 合計	5	10	2	11	10	0	0	0	0	0	0	0	38	3.2	0.6
	1	2	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	7		
生活 指導型													0	0.0	0.0
													0		
要介護 1	16	18	24	21	9	7	16	37	30	26	35	39	278	23.2	2.9
	2	3	3	3	2	1	4	4	4	3	3	3	35		
要介護 2	16	15	15	14	2	10	23	28	29	37	44	55	288	24.0	3.6
	4	3	3	3	1	2	4	4	6	5	4	4	43		
要介護 3	77	73	37	27	20	13	23	29	41	31	38	47	456	38.0	4.8
	6	5	3	5	4	3	5	6	5	5	5	5	57		
要介護 4	9	9	0	6	0	0	0	7	14	41	61	42	189	15.8	1.8
	2	1	0	1	0	0	0	2	3	3	6	4	22		
要介護 5	6	0	0	5	0	12	0	5	0	9	0	0	37	3.1	0.5
	1	0	0	1	0	2	0	1	0	1	0	0	6		
給付 合計	124	115	76	73	31	42	62	106	114	144	178	183	1248	104.0	13.6
	15	12	9	13	7	8	13	17	18	17	18	16	163		
合計	129	125	78	84	41	42	62	106	114	144	178	183	1286	107.2	14.2
	16	14	10	14	9	8	13	17	18	17	18	16	170		

月別1日あたりの平均利用者

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
平均	4.3	4.0	2.6	2.7	1.3	1.4	2.0	3.5	3.6	4.6	6.3	5.8	3.51

月別稼働率

単位:%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
%	107.5	100.8	65	67.7	33	35	50	88.3	91.9	115	158.9	145	88.2

月別新規利用申込者数及び契約者数

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
申込者数	3	2	3	4	3	2	4	7	2	1	6	2	39
契約者数	3	2	3	4	3	2	4	7	2	1	6	2	39

デイサービスセンターさんすい

売り上げ目標51,596千円に対し、実績は54,191千円と目標を上回ることができました。稼働率についても目標69%に対し、実績は70.1%と上回る結果になりました。要因としては、一日の平均利用者数が目標の22.8人に対し実績が23.1と上回ったこと、取得している加算項目の上位加算の算定、食費（昼食代）の値上げ（650円→800円）などが挙げられます。8月、9月、1月、2月には新型コロナウイルスの感染者が多数発生し、一時的に目標を下回る月もありました。

【営業活動】

居宅介護支援事業所、地域包括支援センターへの営業活動を定期的に行い、訪問時には空き情報と共に事業所の取り組み内容の分かる広報誌を作成し事業所のPRを行いました。SNS（Twitter）を活用した情報発信も継続し、ほぼ毎日記事の更新を行いました。ケアマネジャーや利用者ご家族からも記事の内容について賞賛の声をいただけるようになりました。

【利用者満足度】

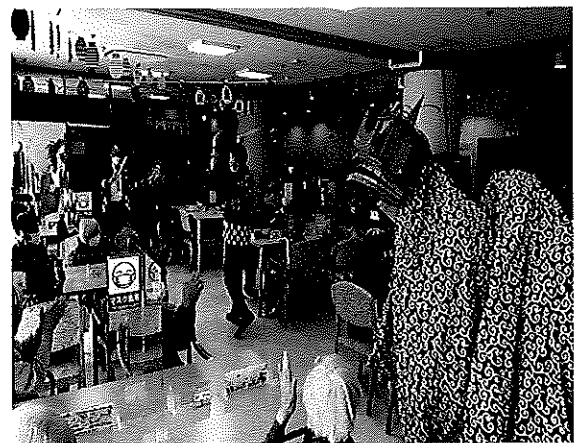
レクリエーションの充実では職員の間での意見交換の場を設け、様々なレクリエーション内容を企画し実施することができました。利用者からも「今日のレクがどのような内容なのかを楽しみに来ています」といったお言葉をいただくこともありました。また、利用者数の少ない曜日には、制作レクリエーションや、認知症予防レクリエーション、リハビリを目的とした訪問販売を企画しお楽しみいただきました。また、コロナ禍で中止していた、おやつ作りやカラオケ、あいの保育園の園児との交流行事も段階的に再開でき、利用満足度の向上に繋げる事ができました。

【SDGsへの取り組み】

食品ロスに対する取り組みとして、まずは昼食残食量の確認と残食傾向にある食事メニューの確認、記録を行い年間のデータを集計することを始めました。



あいの保育園の卒園児に卒園のプレゼントを渡しました



秋祭りに獅子舞が登場し大盛り上がりでした

数値データ

要介護度別利用者数

単位：人

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	5	5	5	6	5	5	6	6	6	6	7	6	68
要支援2	8	9	8	8	8	8	8	9	9	9	10	10	104
要介護1	29	29	29	29	26	29	30	28	27	27	25	28	336
要介護2	8	10	11	11	13	13	12	13	14	13	12	12	142
要介護3	4	3	4	5	5	5	5	6	6	6	5	5	59
要介護4	3	4	2	2	1	1	1	1	2	2	3	4	26
要介護5	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4

要介護度別平均年齢

単位：歳

年齢	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	最高年齢	最低年齢
男性	90.4	91.1	89	78.9	84.2	81.4	0	97	73
女性	90.1	86.5	88.5	85.7	91.9	87.1	78	95	67
平均	90.3	88.8	87.8	82.3	88.1	84.3	81.3	/	/

稼働率

単位：%

サービス事業者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	稼働率
目標	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69.0%
実績	74.4	73.2	72.1	71.5	63.0	64.0	73.7	74.0	74.0	62.0	67.0	72.0	70.1%

売上

単位：人／千円

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	目標	480	500	500	480	524	500	480	500	480	455	455	524	5,875
	実績	516	532	524	496	480	463	511	536	511	409	442	548	5,968
	差	36	32	24	16	△ 44	△ 37	31	36	31	△ 46	△ 13	24	93
金額	目標	4,199	4,397	4,397	4,199	4,602	4,397	4,199	4,397	4,199	4,004	4,004	4,602	51,596
	実績	4,626	4,786	4,626	4,436	4,344	4,075	4,639	4,990	4,764	3,862	4,022	5,021	54,191
	差	427	389	229	237	△ 258	△ 322	440	593	565	△ 142	18	419	2,595

季節行事実施内容

月	内容
4月	花見弁当
5月	皆勤賞授与式
6月	通常レク
7月	デモクック
8月	夏祭り
9月	敬老会
10月	秋祭り
11月	鍋
12月	クリスマス会
1月	新年会
2月	節分会
3月	ひな祭り会

ケアハウスブルーさんすい

「その人らしさを大切に、元気で楽しく快適な生活を提供します」をキャッチフレーズに運営に取り組みました。コロナ禍で感染予防対応策と入居者の要望や楽しみとの調整が大変難しい一年でした。

【経営面】

補助金満額交付の要件である「毎月1日満室」を目指して活動し、7月以外の月は達成できました。また、稼働率は目標98%に対し、99.6%と達成しました。入退居は2名の入れ替わりがありました。補助金を含む年間収入は目標38,866千円に対して39,978千円となりました。

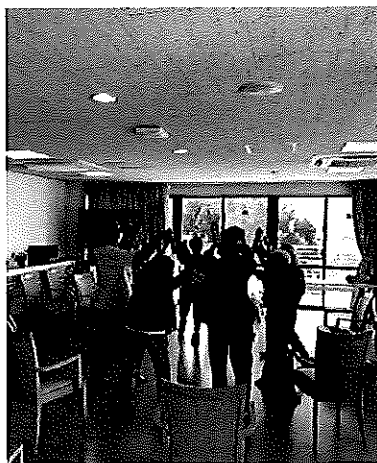
また、付加的サービスについては外出支援サービスの料金改定(1稼働1000円→片道2000円往復4000円)を実施。同時期に開業した介護タクシーさんすいへのご利用の案内も行き、7名ご利用いただきました。今年度も買い物ツアーを中止する事が多く、買物代行サービスの利用が多い1年でした。付加的サービスの月平均収入は23,858円となりました。

【生活面】

コロナ禍の中、どのような楽しみ方ができるのかについて考え、ケアハウス内の行事の充実を力を入れました。具体的には季節感のあるおやつ作りや、紙芝居披露、お茶会等を実施しました。毎水曜日には訪問販売に来ていただき、コロナ禍でも買い物が可能となりました。また、藍地域包括支援センターとの連携、協力により週に一度の健康体操「いきいき百歳体操」を昨年より継続、さらに「フレイル予防教室」として先生に月1回継続的に運動指導をして頂きADL低下防止への取組みを行いました。

【相談援助、連携】

家族の入館、面会制限に伴い家族支援が受けられないことによる生活上の課題が多く見られました。そのため、担当ケアマネジャーを中心に主治医や他職種との連携を強化し、サービス調整を柔軟に行いました。また、自粛生活が続くことによる精神面へのケアも重要となり、入居者からの相談に対し、真摯な対応を心がけました。



フレイル予防教室の様子



毎水曜日に玄関先まで訪問販売に来て頂いています

数値データ

在籍者数、入退去者数、最高・最低年齢・平均年齢(毎月1日現在)

単位：人

	初日在籍者数			退居者数			入居者数			初日最高・最低年齢				初日平均年齢		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男		女		男	女	計
										高	低	高	低			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計			
4	3	17	20	0	0	0	0	0	0	83	76	94	74	78.7	85.9	84.9
5	3	17	20	0	0	0	0	0	0	83	76	94	74	78.7	85.9	84.9
6	3	17	20	0	1	1	0	0	0	83	76	94	74	78.7	86.1	85
7	3	16	19	0	0	0	0	1	1	83	76	94	74	78.7	86.5	85.3
8	3	17	20	0	0	0	0	0	0	83	76	94	74	78.7	86.6	85.5
9	3	17	20	0	0	0	0	0	0	83	76	94	74	78.7	86.7	85.5
10	3	17	20	0	0	0	0	0	0	84	76	94	74	79	86.8	85.7
11	3	17	20	0	0	0	0	0	0	84	76	95	74	79.3	86.9	85.7
12	3	17	20	0	0	0	0	0	0	84	76	95	74	79.3	87	85.9
1	3	17	20	0	0	0	0	0	0	84	76	95	74	79.3	87.1	85.9
2	3	17	20	0	0	0	0	0	0	84	77	95	74	79.6	87.2	86.1
3	3	17	20	0	1	1	1	0	1	84	77	95	74	79.6	87.2	86.1
合計				0	2	2	1	1	2							

要介護度別人数 (毎月1日現在)

単位：人

区分	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
自立	2	4	2	4	2	4	2	4	2	4	2	4
支1		4		4		4		4		3		3
支2		3		3		3		3		3		3
介1		3		3		3		3		4		4
介2		2		2		2		2		3		3
介3	1		1		1		1		1		1	
介4		1		1		1						
合計	20		20		20		19		20		20	

区分	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
自立	2	4	2	4	2	4	2	4	2	4	2	4
支1		3		3		3		3		3		3
支2		3		3		3		3		3		2
介1		4		4		4		4		4		5
介2		3		3		3		3		3		3
介3	1		1									
介4					1		1		1		1	
合計	20		20		20		20		20		20	

ホームヘルプステーションさんすい

収入目標額16,934千円に対し17,815千円(保険外275000円を含む)でした。登録ヘルパーが1名退職するも、地域別の求人広告を藍地区に配布した結果2名入職しました。さらなる増員を目指し処遇の改善も行いました。

営業面では『ほっこりニュース』という月に1度の情報チラシを発行し、ご利用者様には大きな字体で、ケアマネジャーへは空き情報を追加して配布し、日々の『ほっこり』した出来事を楽しんでいただきました。

【SDG s の取り組み】

市外の今田地区で訪問介護が利用できていない方がおられると篠山のケアマネジャーからご相談があり、篠山市役所に今田地区で登録ヘルパーの求人広告の配布が可能か確認のうえ、今田地区の自治会長の方々の会合で検討していただけることになりました。令和5年度も引き続きSDG s 『住み続けられる街づくり』を目指し市域を超えて活動していきたいと思います。

【定例会での研修内容について】

法令で定められている研修項目はもちろん、ヘルパーならではの研修(交通ルールや時短調理など)を取り入れてました。

【業務の効率化】

登録ヘルパーの給与計算システムを導入したことにより、手計算を減らし自動計算を増やすことが可能になりました。



定例会写真



集合写真



ほっこりニュース(空き情報)

数値データ

訪問回数・訪問時間

単位:回/時間

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
回数	367	377	355	377	392	366	390	378	403	341	358	421	4,525	369
時間	324	335	313	336	336	322	337	317	327	284	296	336	3,863	322

介護保険タクシー含む

利用者数

単位:人

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
目標	45	45	45	45	44	45	45	45	44	45	45	45	538	45
介護	26	25	23	24	24	22	24	25	26	27	30	31	307	26
支援	19	20	20	19	18	17	19	19	19	19	18	16	223	19
合計	45	45	43	44	42	43	43	44	45	49	46	44	533	44
増減	0	0	△ 2	△ 1	△ 2	△ 2	△ 2	△ 1	1	4	1	△ 1	△ 5	

介護保険タクシー含む

サービス別訪問回数(介護)

単位:回

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
身体	52	57	51	51	71	58	65	62	67	59	69	74	736
身体生活	91	89	89	94	93	106	104	86	90	87	86	96	1,111
生活	102	96	87	102	100	87	93	88	84	62	64	79	1,044
合計	245	242	227	247	264	251	262	236	241	208	219	249	2,891

別途、通院等乗降介助145回(10月~3月)

型別訪問回数(総合事業)

単位:回

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
訪サⅠ	33	40	36	41	39	37	38	40	41	40	32	29	446
訪サⅡ	41	44	43	39	43	41	38	40	48	45	52	53	527
訪サⅢ	48	51	49	50	46	37	42	49	36	36	35	37	516
合計	122	135	128	130	128	115	118	129	125	121	119	119	1,489

目標と実績額

単位:千円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
目標	1,416	1,416	1,416	1,416	1,385	1,416	1,416	1,416	1,385	1,416	1,416	1,416	16,934
実績	1,478	1,487	1,427	1,521	1,542	1,475	1,622	1,478	1,458	1,222	1,588	1,517	17,815

保険外含む 介護保険タクシー含まず

グループホーム薬師のさと

「入居者一人ひとりが、その人らしい喜びや楽しみのある生活を送れるよう支援します」をキャッチフレーズに、コロナ禍の中でも安心や楽しみを感じて頂けるよう考え、生活の支援を行いました。

【入居者の利用状況】

年間稼働率は平均96.0%と目標値96.9%に対し0.9%ほど及びませんでした。入院者は延べ7名、入退居は9名の方の入れ替わりがありました。収入は目標93,625千円に対し実績92,693千円でした。退去理由は入院後、帰園困難となられた方が3名、ADL低下で特養への入所を家族が希望をされた方が3名。施設で看取りをした方が1名、看取期に入られ在宅へ帰宅された方が1名、他施設へ転居された方が1名の計9名でした。入院者が年間通して7名おられ通算で177日間の入院期間がありました。

【生活、活動面】

コロナ禍の影響で行事や外出を控えることが増えてきましたが、徐々に制限を緩和していき、少人数でのドライブを実施する機会も増やしました。また、入居者には食器を洗ったり、洗濯物を畳んだり、出来る限りのお手伝いをして頂き職員共々楽しく話をしながら日常生活を送っていただくようにしました。リビングでは入居されている方それぞれの楽しみ方で過ごしていただきました。玄関先やベランダで外気浴を行ったり、観音様へお参りに行ったりと近辺での活動も多く行いました。リビングでYouTubeを楽しめるようにし、様々なニーズに沿った映像を流したり、レクリエーションとしてボーリングや風船遊び、作品作り、ゲームなど室内で出来ることを工夫しました。

【健康面】

毎朝サンヒルズクリニックへ入居者の個々の健康状態の変化を報告し、大きな変化があればケアカンファレンスを行い、ご家族との連絡を密にして、医師と相談しながら受診や薬の調節等を行いました。1名の方の看取りを行い、他に看取りの心配をした方も3名おられましたが、3名とも回復され特養への転居となりました。

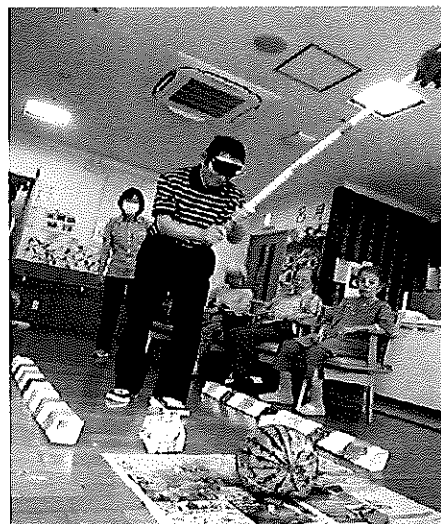
令和5年1月にグループホーム内でコロナ感染が起りましたが、適切な感染対応を迅速に行い入居者2名の陽性に止めることが出来ました。

【人材育成】

職員研修は大人数が集まって行うことが難しかった為、各フロアごとに映像やワークを中心に行いました。サービス向上委員会の取り組みを中心に不適切ケアについて考える機会も作りました。



花見ドライブなどよく出かけました。



室内でスイカ割りを行いました。

数値データ

市町村別入居・退居・在籍、稼働率状況(月別)

単位:人/％

月別 市町別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
三田市	18	18	18	18	16	17	18	18	18	18	17	18	17.7
入居者数	1	0	0	1	0	2	2	1	0	0	1	1	0.8
入院者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0.9
退去者数	1	0	0	1	2	1	1	1	0	0	2	0	0.8
合計	18	18	18	18	16	17	19	18	18	18	17	18	17.8
稼働率	95.0	97.8	99.3	98.2	96.6	93.0	96.1	95.2	94.4	94.4	92.1	99.6	96.0

要介護度別

単位:人

区分	4月		5月		6月		7月	
	男	女	男	女	男	女	男	女
要介護1	0	6	0	5	0	5	1	4
要介護2	3	5	2	5	2	5	1	4
要介護3	1	1	2	2	2	2	3	3
要介護4	0	3	0	2	0	2	0	2
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	19		18		18		19	
区分	8月		9月		10月		11月	
	男	女	男	女	男	女	男	女
要介護1	1	4	2	4	2	6	2	6
要介護2	1	4	1	3	1	4	1	4
要介護3	1	3	1	3	0	3	0	3
要介護4	0	2	0	3	0	3	0	2
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	16		17		19		18	
区分	12月		1月		2月		3月	
	男	女	男	女	男	女	男	女
要介護1	2	6	2	6	1	4	1	5
要介護2	1	4	1	4	1	5	1	5
要介護3	0	3	0	3	1	3	1	3
要介護4	0	2	0	2	0	3	0	2
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	18		18		18		18	

介護度平均
2.2

藍地域包括支援センター

【藍地区の状況及び地域での活動】

高齢者の総合相談窓口として気軽に相談していただくことができるよう広報誌の発行や地域に出向き顔の見える関係づくりに努めました。

藍地区の高齢化率は令和5年3月末時点で39.9%と更なる高齢化が進んでいます。ひとり暮らしや高齢者世帯、認知症高齢者も増加傾向となっています。

地域との連携を深めるために生活支援コーディネーターや民生委員、地域の活動者等と意見交換や情報共有の機会を増やしネットワークの構築に努めました。

また毎月1回「見守り藍隊会議」に参加し、地域の活動者や関係機関との関係性の強化に努めています。

【相談内容】

相談件数は682件となっています。相談内容の内訳として介護保険サービス利用の相談が最も多く、次いで生活全般、医療・疾患、認知症に関する相談の順となっています。介護保険の申請代行は102件、住宅改修・改造の申請は7件、通所型サービスの申請は9件など合計で118件の申請支援を行いました。

【地域保健福祉活動】

コロナの規制緩和により小地域高齢者のつどいや老人クラブなど活動を再開したグループも増えました。そうしたグループの集まりに46回出向き、延べ594名の方と出会い、健康チェックや個別相談も行いました。

「いきいき百歳体操」体験会を開催し20名の方に参加していただきました。（6月、11月）参加者の中から体操教室のグループが1カ所立ち上がりました。また歯科衛生士の方を講師に招きオーラルフレイル予防教室を開催しました。（3月）

その他にも地域のつどいの場へ出向き、多発している消費者被害について講話を行い啓発活動に努めました。（11月）

【認知症対策】

現在、圏域内で認知症カフェは開催されていませんが、認知症の方やそのご家族の居場所づくり、地域住民の認知症の理解が深まるよう認知症介護者の集いをグループホーム薬師のさとの職員にも協力してもらい実施しました。（8月、10月、12月）

認知症の理解を深めるために外部講師を招き認知症予防教室を開催しました。（11月）

また地域の集いの場へ出向き、認知症に関する講話を行いました。（1月）

【地域ケアシステム】

地域の活動者同士の意見交換を目的とした座談会を開催しました。（11月）

また多職種連携や理解を深めるために「きいてネット」と協同し「介護支援専門員と相談支援専門員との交流会」を開催しました。（12月）

【SDGsの取り組み】

いきいき百歳体操体験会、認知症予防教室などを実施し、地域の方の健康的な生活の確保と福祉の推進に努めました。



いきいき百歳体操体験会

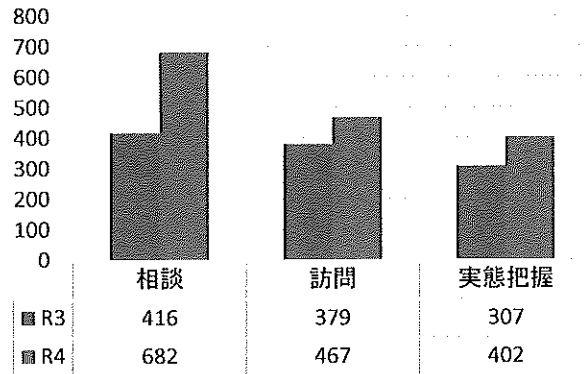


認知症予防教室

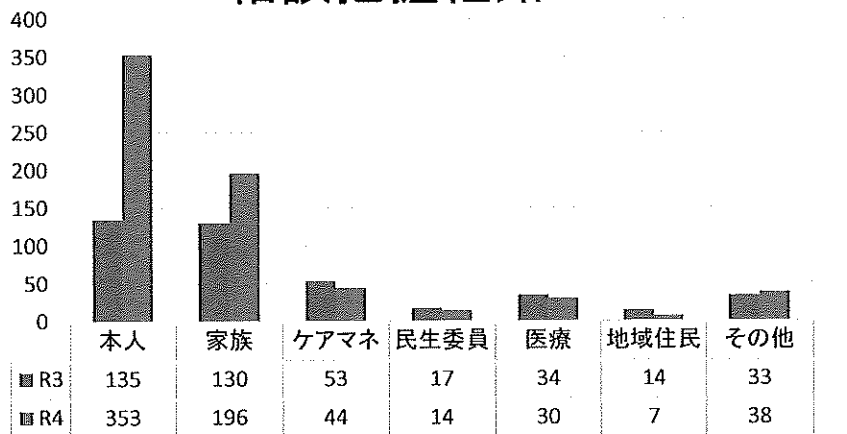
数値データ

登録者数:724件

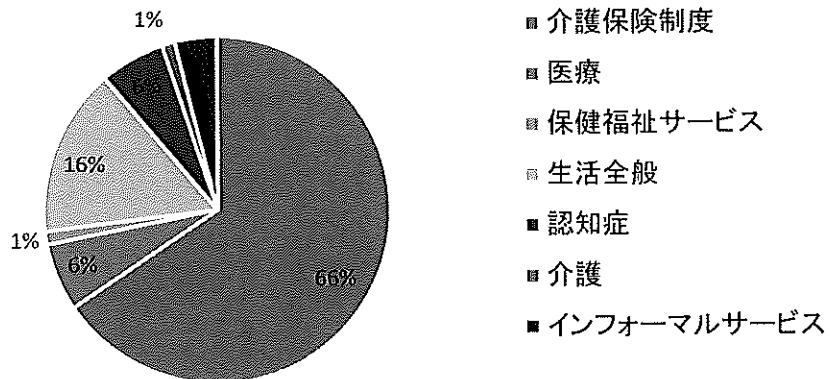
個別支援件数



相談把握経路



R4



さんすい園居宅介護支援事業所

【利用実績・目標達成率】

収入目標30,430千円に対し実績は33,184千円。前年度から3,701千円アップ。目標達成率は109.1%でした。

介護給付目標1,542件に対し実績は1,679件（137件多い）。予防給付目標936件に対し実績は890件（46件少ない）。より効率的な増収を目指し、要支援の新規獲得を慎重に行なった結果が反映されました。

前年度と比べ、年間の給付実績は、要支援は18件、要介護は202件増加しています。令和2年度に入職した職員が成長し、担当件数を増やせるようになったことが影響しています。しかし、それに伴い事業所全体の受け入れ可能件数が飽和状態となり、地域包括支援センター等からの新規依頼を断らざるを得ない状況になりました。

【介護度分布】

介護度別割合は、要支援が全体の34.6%（昨年度37.1%）、要介護1・2は全体の45.1%（昨年度48.9%）、要介護3以上は全体の20.2%（昨年度14.0%）です。

要介護3以上が前年度より大幅に増加し目標達成率は157.6%です。逆に要支援の目標達成率が87.9%となっておりますが、4倍以上の収益差が給付実績の増加に表れています（要介護3以上19,313円、要支援4,540円）。

【マニュアル整備】

虐待防止、感染対策、個人情報保護などの整備を義務付けられているマニュアルや、ICTを活用していく上で必要なマニュアルを整備しました。居宅会議内で内容の検討を行い、身近な問題としての意識付けを行いました。

【専門職としての資質向上】

昨年同様新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、参集型の研修や交流会の開催は多くはありませんでしたが、19件外部研修に参加しています。

居宅会議内では、医療連携や認知症などについて学習する機会を8回持ち、知識や技術の向上に努めました。

法定研修である介護支援専門員更新研修を2名が受講し、資格の更新と同時にケアマネジメント力の向上に繋がる良い機会となりました。

【働き続けられる職場作り/SDGs：働きがいも経済成長も・つくる責任つかう責任】

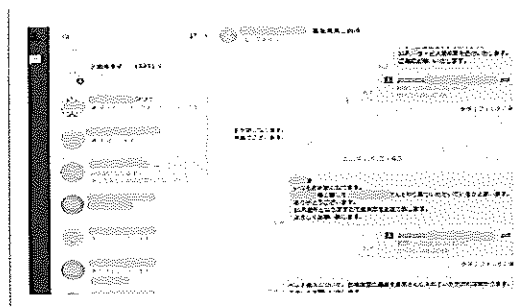
「ケアマネ自身が健康でイキイキと働くことで、利用者や関係各所に安心感を感じていただける居宅介護支援事業所」を目指し、ケアマネと利用者双方の健康を意識して仕事に取り組見ました。

ICT活用による事務の効率化を進め、介護事業所やクリニック等と、チャット形式でデータ送信や連携ができるツール「ファインリンク」の利用を開始しました。コロナ禍で対面を避ける状況でもスムーズに提供票や実績報告書等の情報交換を行うことができました。FAXで行うと紙の無駄が生じるため、コスト削減にも繋がっています。

タブレットが新たに支給されたことにより、外出先で経過入力を行ったり、利用者宅でサービスの組み換え・提案が可能となるなど、時間の節約が可能になりました。



居宅会議



ファインリンク
での事業所と
のやり取り

数値データ

要介護度別利用者数

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
要支援1	39	38	41	39	38	35	38	37	37	34	34	33	36.9
要支援2	37	37	37	37	36	37	38	41	37	39	37	34	37.3
要支援計	76	75	78	76	74	72	76	78	74	73	71	67	74.17
要介護1	66	64	64	70	66	65	67	67	61	61	63	60	64.5
要介護2	33	30	30	30	33	34	31	33	32	33	32	35	32.2
要介護3	21	21	21	21	23	22	28	26	25	25	25	25	23.6
要介護4	12	11	10	14	15	14	15	16	17	14	16	18	14.3
要介護5	5	4	5	5	6	6	5	5	5	7	6	6	5.4
要介護計	137	130	130	140	143	141	146	147	140	140	142	144	140.0

売上実績

単位:千円

目標	2,446	2,461	2,477	2,492	2,509	2,529	2,544	2,562	2,577	2,594	2,610	2,629	30,430
実績	2,705	2,602	2,622	2,781	2,807	2,763	2,890	2,904	2,750	2,764	2,768	2,828	33,184
差額	259	141	145	289	298	234	346	342	173	170	158	199	2,754

新規利用者介護度

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援	0	1	7	0	0	0	0	1	0	1	1	0	11
要介護	11	5	4	11	6	3	6	6	0	3	4	3	62
合計	11	6	11	11	6	3	6	7	0	4	5	3	73

新規担当依頼

単位:件

依頼元	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域包括	5	7	3	5	1	4	4	4	7	8	1	2	51
支援センター		2	1				1			1	2		7
病院			2		1				1	1	1		6
事業所				2			1				1		4
直接・その他	2			1	2		2						7
合計	7	9	6	8	4	4	8	4	8	10	5	2	75

要介護認定受託数

単位:件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
調査数	1	10	6	6	5	6	6	2	4	6	0	7	59

地域サポート施設さんすい園

【地域貢献事業】

社会福祉法人として地域社会に貢献するため、三翠会職員として自覚を持ち真摯に利用者と向き合えるよう努力しました。また、毎月1回ふれあい喫茶に参加、利用者様や地域の方との交流に努めました。

地域サポート施設として、地域ニーズに的確に応じた取り組みとなるよう、三田市、社会福祉協議会、藍地域包括支援センターと意見交換を行いました。直ぐに取り掛かれる事から、今年度は安心見守りサービスの他に、利用者様の地域の民生委員との協働、地域に詳しい藍地域包括支援センターとの連携を密にして、SDGsの取り組みである「すべての人々の健康的な生活を確保し福祉を促進する」ことを支援する為に、24時間365日見守り、生活に不安があれば相談出来るような体制を整え、より一層見守りが重視出来るようにします。

【安心見守りサービス】

民生委員児童委員総会、民生委員定例会に参加。安心見守りサービスの説明やチラシを配布して多くの人に知って貰えるようにしました。

長く続くコロナ禍の影響で、生活の中の楽しみが減少、週2回の安心見守りサービスの電話や月1回の訪問を楽しみにされて、関わりの中で知り得た情報を話題にしたり、人生の先輩である利用者様から色々な事を教わる姿勢で決められた曜日に電話や訪問を実施。利用者様に合った会話から利用者様の健康状態の把握や精神面の観察など行いました。

年末の安否確認の電話の際、鼻声だったので体調を確認、娘さんがコロナに感染されており、藍地域包括支援センター相談員に連絡、管理者から家人に電話で連絡、抗体検査でコロナ感染を確認、今後の対応を相談、年始も体調確認、経過観察までを行いました。何かあれば藍地域包括支援センターと連携をとる事が出来るので、困った時でも1人ではない、何かあれば相談できる職員や施設があると云われ、地域貢献が出来ていると実感出来ました。

令和4年度もコロナ禍の影響で集いは出来ませんでした。11/2、藍地域包括支援センターと共催で認知症予防教室を開催、3名の利用者様が知人を誘って5名参加されました。

【相談内容】

- ・2名の利用者様から紹介の相談あり→藍地域包括支援センターに繋げ、新規契約する。
- ・介護保険更新申請が弱視で出来ない(2名)→藍地域包括支援センターに繋げる。
- ・電動カート利用の利用者様、本人の許可を取り民生委員に報告→事故などの時の早期発見に努める。
- ・確定申告等の相談を受ける→藍地域包括支援センターに繋げる。
- ・住宅改修の相談を受ける→藍地域包括支援センターに繋げる。
- ・法的サービス利用に関しての相談を受ける→藍地域包括支援センターに繋げる。



利用者様の作品



認知症予防教室の様子

数値データ

家庭状況

独居 11名(男性1名、女性10名)

介護認定状況

要支援2 1名

要支援1 5名

認定なし 5名

法的サービス利用 2名

藍地区別利用者数

つつじヶ丘南 6名

つつじヶ丘北 3名

大川瀬 1名

藍本 1名

月別利用者数、夜間出勤数

単位:人

平均利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
		9	9	9	10	10	11	11	11	11	11	11	11
夜間休日緊急出勤数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

年齢別・男女別利用者

単位:人

	家庭状況	65歳～70歳		71歳～75歳		76歳～80歳		81歳～85歳		86歳～90歳		91歳～97歳		合計
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
		つつじヶ丘	独居	0	0	0	0	0	0	0	7	0	1	
高齢世帯	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
藍本	独居	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	高齢世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大川瀬	独居	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	高齢世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	独居	0	0	0	0	0	0	0	9	0	1	1	0	11
	高齢世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

保育所あいの保育園

【保育運営】

今年度は、『体幹づくり』を意識した保育に取り組んできました。鉄棒・平均台・マットを使いサーキット遊びを主とした活動を年齢に応じて取り入れました。乳児クラスから取り組むことで、子どもの運動発達にどのような変化が見られるか、今後研究していきたいと考えています。又、バランスの良い保育実践に繋がるように、保育士が『運動』『音楽』『絵画・製作』のグループに分かれて年齢に合わせた課題や発達段階を考える研修を行いました。継続して取り組むことで、保育士自身が主体的な学びの場となるように進めていきたいと思っています。

各クラスにiPhoneを導入したことで、園児の様子を写真や動画に撮りやすくなり、保護者へ発信する回数が増え保護者の安心感、満足感へと繋がっています。

7月には、第三者評価を受審しました。評価を受けたことで、園の強み弱みを知る事ができました。強みを活かし、弱みを改善し、今後も保護者や子どもたちが安心して過ごせる保育園を目指して取り組んでいきたいと思っています。

【さんすい園との交流】

対面で触れ合う交流は今年もできませんでしたが、子どもたちにとってさんすい園が少しでも身近に感じられるように、お散歩や外からの交流をする機会を大切にしました。今後は、現地までの送迎問題を検討し、サンヒルズ八景との交流も計画したいと思っています。そして、高齢者の方との交流を通して労りの気持ちや、思いやりの気持ちが育つように同一法人の良さを活かしながら進めていきたいと思っています。

【補助金・収入面】

在園収入目標126,899千円に対する実績は129,129千円と101.8%を達成しました。一時預かり収入目標4,105千円に対する実績は4,398千円と107.1%を達成しました。『新型コロナウイルス感染症対策施設改修費支援事業に係る補助金』を申請し80万円の補助を受け、園児トイレ床の乾式化、非接触型の蛇口の設置などの改修を行いました。

【職員研修】

今年度は、気持ちのリフレッシュを行う研修を企画しました。スクラップブッキング（写真を飾るフレーム作り）の講師の方に来ていただき、手法や技法を学びました。感性を高める研修にも繋がりが良かったという感想が多かったです。

【コロナ感染拡大対策】

コロナ感染対策として、消毒の徹底、保育の内容の変更、行事の保護者参加の人数制限などに取り組んできました。しかし、7月から9月にかけてコロナ感染者が増えはじめクラス閉鎖をしなければならない状況になりました。

幼児クラスにコロナ感染者がでた場合は、三田市と協議を行い国の基準に沿ってクラス閉鎖はせず、他クラスとの接点を減らす為に早出遅出は単独クラスで行うなどの対応をしました。乳児クラスで発症者がでた場合は、玩具など共用で使用したり、乳児の行動特性から鑑みてクラス閉鎖を行いました。9月6日から8日まで2歳児クラス閉鎖、9月17日から20日まで1歳児クラス閉鎖、9月17日から21日まで2歳児クラス閉鎖を行いました。職員も今年度10名が罹患しました。

【その他】

・第三者評価受審・iPhoneの導入・園児トイレ乾式化と非接触自動水栓に変更（コロナ対応）・厨房天井の張り替え



コロナ対応トイレ改修工事



職員研修

数値データ

地域別登園状況

単位:人

地域別	園児数
つつじが丘／大川瀬	13
相野	4
藍本	5
本庄／須磨田	7
広野	28
カルチャー	16
ウッディー	13
フラワー	3
三田	6
三輪	7
小野	5
高平	3
* 他市受託(篠山・三木市)	2
合計	112

月別入園退園児数及び在園児数

単位:人

月	入園児数	退園児数	在園児数
4	17	0	105
5	1	0	106
6	2	2	106
7	2	0	108
8	2	0	110
9	1	0	111
10	1	0	112
11	0	0	112
12	2	2	112
1	0	0	112
2	0	0	112
3	0	0	112
計	28	4	1318.0
稼働率			109.8

一時預かり状況

単位:日/件/%

月	開園日数	利用延べ件数	稼働率
4	20	106	44.2%
5	19	104	45.6%
6	22	178	57.0%
7	20	141	58.8%
8	17	102	50.0%
9	20	129	53.8%
10	20	149	62.1%
11	20	135	56.3%
12	20	162	67.5%
1	19	116	50.9%
2	19	128	56.1%
3	22	192	72.7%
計	238	1642	平均56.3%

年齢別園児数

単位:人

年齢 月	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
4	7	17	19	20	20	22
5	7	17	20	20	20	22
6	8	18	18	20	20	22
7	9	18	19	20	20	22
8	10	18	20	20	20	22
9	11	18	20	20	20	22
10	12	18	20	20	20	22
11	12	18	20	20	20	22
12	12	18	20	20	20	22
1	12	18	20	20	20	22
2	12	18	20	20	20	22
3	12	18	20	20	20	22
平均	10.3	17.8	19.7	20.0	20.0	22.0

サンヒルズ八景1番館

【経営状況】

稼働率目標96%に対し平均稼働率96.5%を達成できました。収入目標420,238千円に対して実績424,070千円で達成。目標達成の要因としては、平均介護度が前年度の1.88から2.22へ上昇したこと、加算では今年度からLIFEの「個別機能訓練加算Ⅱ」の算定と介護福祉士取得者の増加により、サービス提供加算Ⅰが算定できたことにあります。

上半期後半から下半期前半にかけて3ヵ月の長期入院や2か月の空室期間、新型コロナウイルス発症（クラスター）による在宅からの入居希望者の保留や他施設入居による辞退者・健康診断の遅延がありました。令和5年度は入院期間の短縮及び、空室期間の短縮を課題とし、また戦略室と連携し待機者の確保をしていきます。

【顧客満足、人材育成】

行事委員を中心に企画内容や衣装にも一工夫、寸劇やダンス、夏の風物詩となった屋上で花火大会、年末の展示を目標に6か月間、入居者、職員合同での制作に取り組み壁面画を完成しました。リハビリ喫茶では「楽しみと達成感」を目標に作品の完成図を設定し、編み物や作品作りなど個人の得意とする選択に沿って参加できる取り組みが充実し、生活リハビリとしての機能維持にも効果的でした。

人材育成では多人数での研修開催が難しい状況でしたが、フィードバック研修や事例研修、内容に応じて各専門職が講師を担当、グループワークを取り入れて実施、ディスカッションではケアの実情を下に討議でき、部署を超えてのコミュニケーションを深める場となりました。職員が講師を担当することで互いが「学ぶ」にとどまらず、ケアや対応方法について相談しやすい環境となっています。

介護部門では配置転換が定着し、互いを助け合う意識や連携が強くなり、介護度の上昇に伴う重度化や認知症状の進行の変化に「何ができるか？」を考え柔軟性のあるチーム作りで、より良いケアに繋げることができています。

【新型コロナ感染者発症状況】

R4,9/14～9/22（2F）入居者12名、職員8名、R5,1/2～1/18（3F）入居者11名、職員6名が発症、全員が入院なく軽度の症状で解除を迎えることができました。迅速にBCP策を進め協力医との連携体制を図りながら状況に応じた対応ができたと考えます。感染対策委員会や研修を含め定期的な発信をとり、感染予防対策への取り組みを全職員で継続します。

【地域貢献】

「フレイル予防教室」では講師を派遣し、転倒予防、脳トレ体操等を5か所のサロンで実施しました。「地域ケア会議」に参加し地域で生活する高齢者の自立支援の為の提案を行いました。令和5年度も引き続き地域から協力、講師依頼があります。また三田給食施設協議会からの依頼で、施設職員向けの「働き盛りヘルスアップ講習会」に講師派遣しました。

【SDGS】

エコキャップ運動、コピー用紙、ゴミ袋等の経費削減、節電や環境整備、物品用品の取り扱い注意などの取り組みを継続して行っていました。



大好きなお孫様と面会！笑顔で会話がはずみます。いいですね！



リハビリ室で編み物・・・
出来上がりが楽しみです。

数値データ

入居者の推移・入居率

月	入居者	退去者	特定移行	満室 98		入居者計	入居率	延入院者	入院日	特定稼働率
				特定	サ高住					
4月	0	0	0	97	1	98	100.0%	6	78	97.30%
5月	1	2	0	96	1	97	99.0%	6	85	96.90%
6月	1	1	0	96	1	97	99.0%	2	42	96.80%
7月	2	2	0	98	1	99	101.0%	3	37	97.60%
8月	2	3	0	98	1	99	101.0%	5	73	95.10%
9月	2	3	0	97	1	98	100.0%	8	119	93.80%
10月	2	1	0	95	1	96	98.0%	6	78	94.20%
11月	2	2	0	96	1	97	99.0%	2	37	95.70%
12月	3	0	0	98	1	99	101.0%	3	23	98.50%
1月	0	1	0	97	1	98	100.0%	1	17	98.60%
2月	1	1	0	97	1	98	100.0%	4	59	96.80%
3月	2	3	0	96	1	97	99.0%	5	70	97.20%
平均	1.5	1.6	0.0	96.8	1.0	97.8	99.7%	4.3	59.8	96.5%

介護度別人数

全入居者(特定施設・サ高住)

単位:人/%/介護度

要介護度	人数	比率	平均介護度
要介護 5	7	7%	2.22
要介護 4	11	11%	
要介護 3	17	18%	
要介護 2	24	25%	
要介護 1	32	33%	
要介護計	91	95%	
要支援 2	0	0%	
要支援 1	5	5%	
自立		0%	
要支援・自立計	5	5%	
合計	96	100%	

年齢別構成

全入居者(特定施設・サ高住)

単位:人/%/歳

年齢	人数	比率	平均年齢
60~69	0	0%	89.6
70~79	6	6%	
80~89	37	39%	
90~99	52	54%	
100~105	1	1%	
合計	96	100%	

さんすい厨房

【経営改善、経営基盤の安定化】

食材高騰が続く中、一日の食材費を900円に引き上げたことにより年間の平均を予算内に納めることが出来ました。

食材納品業者の価格調査及び業者の選定も昨年から引き続き行い、より適性な価格で買えるように比較して発注を行いました。

【入居者満足度向上につながる食事サービス】

新メニューやリクエストメニューに力を入れ、ふれあい食事会や行事食を盛り上げることが出来ました。調理師に担当を持ってもらい新メニューを提案、企画することで調理技術の向上や知識の習得にもつながりました。また、発信方法も、厨房職員のアバターを作りメニューを紹介したり、週間献立に一言メモを載せたり、ポスターを作成したりして食事を楽しみにしてもらえよう工夫しました。

【食の安全、安心】

HACCPに基づく衛生管理を徹底し、安心・安全な食事づくりに取り組みました。

【低栄養状態の改善・摂食嚥下機能に合わせた食事の提供】

酵素食、ソフト食、ゼリー食など自律支援委員会と協力しながら試食などをすることが出来、研修への参加も出来たので今後に繋げていきたいと思えます。

【チームワーク】

チームワークにおいては課題もありました。次年度どうしていけば良いのか見えてきたので改善に繋げていけるように努力していきます。

【SDGsへの取り組み】

残食、廃棄量を減らすため、残食の計量を始めて傾向を知ることが出来ました。このまま計量を続けて残食を減らす対策に繋げていきたいと思えます。

【災害食の対策】

災害、感染症など非常時、緊急時のマニュアル作成・見直しを行いました。また、賞味期限の切れそうな備蓄食を献立に取り入れ訓練に繋げたり、味を知ってもらうことにも繋がりました。



スパイスカレー



スイーツバイキング

数値データ

給食実施状況

さんすい園 食事の提供状況 (ケアハウス・ショートステイ含む)

食事提供業務の形態		直営										
事・検査時		食事時間	検査時間	調査	嗜好調査	年 1 回 (聞き取り・アンケート・その他)						
	朝食	8 時 00 分	7 時 30 分		喫食量調査	毎食・毎月	回・その他 ()					
	昼食	12 時 00 分	11 時 30 分		栄養食事相談の実施	有	無					
	夕食	18 時 00 分	17 時 30 分		食事を提供した人数 124人							
衛生管理	保存食の実施		有 (14 日)	献立	食数 (令和5年3月15日の状況)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>普通食 (そのままの状態)</td> <td>刻み・ミキサー等 (食べやすく加工)</td> <td>経管・鼻腔栄養等 (器具等の使用)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">38人</td> <td style="text-align: center;">68人</td> <td style="text-align: center;">4人</td> </tr> </table>	普通食 (そのままの状態)	刻み・ミキサー等 (食べやすく加工)	経管・鼻腔栄養等 (器具等の使用)	38人	68人	4人
	普通食 (そのままの状態)	刻み・ミキサー等 (食べやすく加工)	経管・鼻腔栄養等 (器具等の使用)									
	38人	68人	4人									
	調理従事者の検便		実施 (年 17 回)			未実施	療養食加算を算定した者の数	24 人				
<検査項目> 赤痢菌・O-157・サルモネラ菌・ノロウイルス 防虫・防そ等の駆除作業		実施 (年 2 回)	未実施	加算を算定した療養食の種類 腎臓食・糖尿食・肝臓食・心臓疾患等の減塩食								
大量調理施設衛生管理マニュアルに基づく点検・記録の有無		有	無	工夫	行事食 24 回/年 選択メニュー 0 回/年 ふれあいバイキング・デモクック・鍋等							
設備・備品 (該当するものに○)	保温・保冷配膳車		保温食器									
記録帳票	入所者年齢構成表・食事せん・給与栄養目標量・献立作成基準・献立表・検査簿・喫食調査結果・食料品消費日計・給食人員表・実施給与栄養量表		1人1日あたり食材料費 875 円/日 (令和4年度の平均)									
				食堂の利用率 100 %								

栄養ケア・マネジメントの実施状況

(栄養ケア・マネジメント計画、経口移行計画、経口維持計画を作成実施している施設のみ記入)

栄養ケアマネジメント計画に関わる者の職種と人数		管理栄養士 2 人	栄養士 0 人	医師 1 人	看護職員 6 人
		介護支援専門員 3 人	介護職 5 人 (その他:)		
内容	スクリーニングの状況	リスク分類状況(3/31)	低リスク者 70人	中リスク者 42人	高リスク者 0人
		再スクリーニング間隔	3 ヶ月ごと		体重測定間隔 月 1 回
	アセスメントの状況	アセスメント表の作成: 有・無			
	栄養ケア計画の内容	栄養補給量・補給方法等・食事に関する内容の説明等 解決すべき栄養管理上の課題に対する職種ごとの役割の作成 栄養士・看護職員・介護支援専門員・その他の者			
	栄養ケア計画の説明同意	同意方法: <input checked="" type="checkbox"/> 文書 <input type="checkbox"/> 口頭 同意人数: <input checked="" type="checkbox"/> 全員 <input type="checkbox"/> 未了者有り → 人			
モニタリングの間隔	高リスク者:	2 週間ごと	低リスク者:	3 ヶ月ごと	

経口維持計画の作成数		55 件	
内容	医師又は歯科医師の指示の有無と指示方法	医師等の指示の有無 有 → 有の場合 <input type="checkbox"/> 配置医師 <input checked="" type="checkbox"/> 主治医	指示方法 口頭 → 口頭の場合の記録の有無 有
	経口維持計画の説明同意	同意方法 文書	同意人数 全員 → 未了者有りの場合の人数

サンヒルズ厨房

【収益の安定】

令和4年は食材費や光熱水道費の高騰がありました。食材費に関しては平均14%の値上げがあり現在も続いています。毎月業者から値上げの通知がある中、金額を注視して献立作成や発注をしてきました。このような状況に対応して食費の値上げも実施し、予算内に収めることが出来ました。

【食事サービスの向上】

コロナ禍で家族との面会や外出が制限され、単調な生活になりがちな入居者にとって毎日の食事は大きな楽しみです。食を通して季節を感じ、行事食やイベント食など、視覚で楽しみながら美味しく召し上がってもらえる食事作りを心がけてきました。野外でのぜんざい会は入居者と厨房職員とがコミュニケーションが取れる機会にもなりました。また、お誕生日会の手作りスイーツは入居者にとっても好評で、季節感のあるスイーツを継続して提供していきます。

【感染リスク管理】

介護施設で発生するウィルス性の流行は外部からの感染持ち込みと言われています。そのため手洗いの強化と1日2回ドア取っ手のアルコール消毒により衛生管理を徹底しました。また、納品業者にも手洗いや手指消毒を行ってもらい、健康チェック表の提示をしてもらいました。このような努力もあり厨房職員からの感染症の発生はありませんでした。

【栄養管理】

コロナ禍において外出機会が減ることによる食欲低下で、体重減少やフレイル進行なども見られましたが、入居者にしっかりと食べてもらって栄養状態の改善と体力維持につなげる食事ケアを心がけてきました。また、嗜好調査を実施し、献立に反映して喫食率を上げてきました。

【SDGs食品ロス対策】

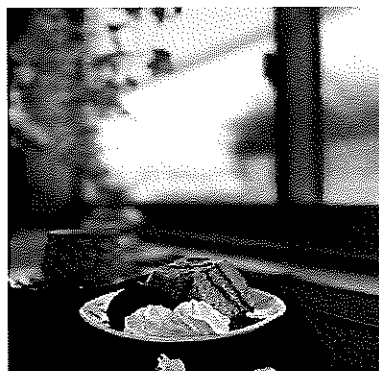
3施設の栄養士が集まって食品ロス削減に取り組みました。食べ物を無駄にしないこと、そして廃棄を少なくすることを実施しました。毎日残食の計量を行い、不人気メニューの見直しや盛付けの工夫による食べ残しの削減を行い廃棄量は減少しました。このような食品ロス対策により成果が出てきていますので、今後もSDGsの視点で実施していきます。

【BCP】

感染症等により段階的に厨房職員の減少数に合わせた提供方法のマニュアルを作成しました。欠員数に合わせたメニューやカット野菜・調理済み食品の使用法の検討に加え、厨房内で食事提供が出来なかった場合は、館外からお弁当に切り替える体制も整えました。



野外デモックク ぜんざい会



お誕生日会 手作りスイーツ

数値データ

給食実施状況 サンヒルズ八景 食事の提供状況

食事提供業務の形態		直営								
事・検査時		食事時間	検査時間	調査	嗜好調査	年1回(聞き取り・アンケート・その他)				
	朝食	8時00分	7時20分		喫食量調査	毎月	毎月	回	その他()	
	昼食	12時00分	11時20分		栄養食事相談の実施	有 ・ 無				
	夕食	18時00分	17時20分	献立	食事を提供した人数		98人			
衛生管理	保存食の実施	有 (14日) ・ 無			内訳	普通食 (そのままの状態)	刻み・ミキサー等 (食べやすく加工)	経管・鼻腔栄養等 (器具等の使用)		
	調理従事者の検便	実施(年17回)・未実施				51人	47人	0人		
	<検査項目> 赤痢菌・O-157・サルモネラ菌・ノロウイルス					療養食の種類 糖尿食・腎臓病・心臓疾患等の減塩食				
	防虫・防そ等の駆除作業	実施(随時)・未実施				工夫	行事食	36回/年	選択メニュー	朝食のみ
大量調理施設衛生管理マニュアルに基づく点検・記録の有無	有 ・ 無			松花堂弁当・手作りスイーツ・お楽しみメニュー						
設備・備品 (該当するものに○)	保温・保冷配膳車	保温食器		1人1日あたり食材料費		863 円/日(令和3年度の平均)				
記録帳票	入所者年齢構成表・食事せん・給与栄養目標量・献立作成基準・献立表・検査簿・喫食調査結果・食料品消費日計・給食人員表・実施給与栄養量表			食堂の利用率		100% (令和5年3月31日現在)				

戦略室

【入居者確保の為にルート開拓活動】

営業エリアを拡大し、川西市、宝塚市、西宮市、養父市、多可町の事業所訪問を行い、居宅介護支援事業所（100事業所）、主要地域医療機関（32事業所）、地域包括支援センター（18事業所）、老人保健施設（20事業所）、その他事業所（10事業所）計180事業所を対象に年間延べ1,278件（前期比マイナス41件）の訪問活動を行いました。三翠会入居施設全体の申込件数140件（前期比プラス16件）、A・Bランク待機者（Aは概ね1か月以内、Bは概ね3か月以内に入居希望）41名（前期比プラス21名）、総待機者138名（前期比プラス3名）となりました。

三田市内に訪問診療及び訪問看護事業所が増加したこと、コロナ禍での施設入所に対するマスコミを中心とするネガティブ（親族、知人に会えなくなる等）な風評が広まり施設入所を敬遠する流れと、特養においては負担限度額の改定により費用負担が増加する対象者が増えたことから、将来に対する経済的不安等も相まって、三田市内の多くの老健、特養施設において空室が多く見られるようになり、申し込みをすれば短期間で希望する施設への入所が可能な状況となりました。結果、入居申込件数及び待機者数とも微増となりましたが、またコロナ第7波の蔓延により病院・老健施設からの転入に時間を要したことから、三翠会入居施設の稼働率の低下となりました。

令和5年度においては、待機者の多い阪神間エリアの営業推進と、健康診断書確保目標（特養5件、サンヒルズ5件、グループホーム1件）の徹底により入居の迅速化を図ると共に、入居責任者との一層の連携体制を構築します。

【介護タクシー事業の開設、運営】

令和4年10月4日に介護タクシー事業を開設し引き続き営業活動を行っています。

【職員人材確保に向けての取組み】

令和3年3月に「ひょうご仕事と生活の調和推進企業認定」したことから、引き続きハローワーク、ホームページ、総合パンフレット、広報誌、名刺等への掲載を行い、三翠会がワークライフバランス推進企業である事を広くアピールし、三翠会で働きたいと思って貰えるよう求人・広報活動を展開しました。

高卒・外国人採用を目指し、高卒では近隣の有馬高校（全日・定時制）、篠山産業高校を指定校として募集活動を行った結果、有馬高校から1名の入職、外国人では篠山学園から1名の入職につながりました。

【人材育成】

三幸福祉カレッジによる実務者研修三田教室（定員32名）の誘致により、令和4年度6月から10月にかけて教室開講の運びとなりました。当法人職員も10名研修終了し、うち5名が令和4年度介護福祉士試験に合格しました。

事業責任者に対して、外部講師を招き管理者研修（シリーズで6回）、パワーハラスメント研修、コーチング研修を開催しました。

【ICT関係の取組み】

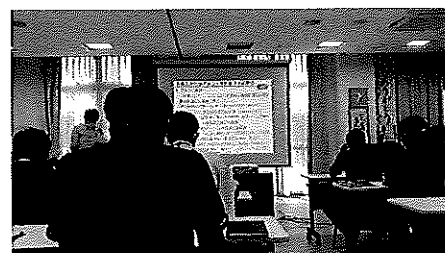
訪問介護事業所の賃金集計システムの導入、サーバー1台入替、パソコン13台入替の実施、及びホームページの内容を一部リニューアルしました。

【その他の取組み】

三拠点のコロナウィルスワクチン接種の取りまとめを行いました。



管理職研修



パワーハラスメント研修

数値データ

1、活動実績

訪問件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
病院(地域連携)	18	15	22	21	15	15	17	15	14	14	16	14	196
老健	11	8	9	5	5	7	8	5	11	10	9	11	99
地域包括センター	6	6	7	9	6	5	7	8	7	9	9	6	85
居宅介護支援センター	73	79	71	67	81	69	68	69	69	69	61	73	849
その他	2	2	3	1	6	1	14	6	2	4	5	3	49
合計	110	110	112	103	113	97	114	103	103	106	100	107	1278

申込件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特養	6	6	7	9	8	4	11	7	6	3	5	4	76
グループホーム	2	0	1	6	1	3	2	1	1	1	1	2	21
ケアハウス	0	3	1	3	1	2	0	0	0	2	2	0	14
サンヒルズ	2	3	2	5	1	3	3	3	1	2	3	1	29
合計	10	12	11	23	11	12	16	11	8	8	11	7	140

待機者数	ランク/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	前期末比
特養	A	6	3	3	7	5	7	8	6	5	7	4	3	-3
	B	5	10	10	9	10	9	10	10	12	8	9	9	3
	C	32	30	33	32	39	39	45	53	53	52	54	57	23
	小計	43	43	46	48	54	55	63	69	70	67	67	69	23
GH	A	0	1	0	2	1	1	0	2	2	2	1	3	2
	B	2	0	1	0	0	1	2	0	1	3	3	2	1
	C	10	8	5	10	10	14	10	11	10	7	6	7	-3
	小計	12	9	6	12	11	16	12	13	13	12	10	12	0
ケアハウス	A	3	3	3	4	4	7	7	7	6	9	9	8	4
	B	11	12	12	14	14	13	13	13	13	12	13	12	0
	C	9	10	9	9	9	9	9	9	10	8	8	7	-3
	小計	23	25	24	27	27	29	29	29	29	29	30	27	1
サンヒルズ	A	1	1	2	3	0	4	3	2	2	3	2	2	2
	B	1	2	0	2	3	3	1	2	0	2	2	2	0
	C	49	47	49	48	47	44	47	48	39	26	26	26	17
	小計	51	50	51	53	50	51	51	52	41	31	30	30	-21
合計		129	127	127	140	142	151	155	163	153	139	137	138	3
A,B合計		29	32	31	41	37	45	44	42	41	46	43	41	9

健康診断確保数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特養	6	2	5	4	3	3	6	4	6	5	6	7	57
GH	0	1	1	2	2	1	0	2	2	2	1	2	16
ケアハウス	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	5
サンヒルズ	3	2	3	2	1	3	2	4	2	4	2	3	31
合計	9	5	9	8	6	7	9	11	11	12	10	12	109
見学及び相談	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特養	12	6	22	13	13	6	8	9	5	5	5	6	110
GH	0	1	2	6	0	4	0	0	1	2	1	1	18
ケアハウス	7	11	7	7	8	10	5	6	5	5	6	4	81
サンヒルズ	6	6	7	8	6	4	4	7	1	1	3	5	58
合計	25	24	38	34	27	24	17	22	12	13	15	16	267
みんなの介護資料請求	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
GH	0	1	1	0	0	2	1	1	0	2	0	3	11
ケアハウス	4	4	3	3	4	1	2	1	2	2	1	2	29
サンヒルズ	4	5	6	3	6	4	7	6	1	4	4	2	52
合計	8	10	10	6	10	7	10	8	3	8	5	7	92

介護タクシー

【介護タクシー事業立ち上げ】

令和4年4月より準備を開始し、近畿運輸局への一般乗用旅客自動車運送事業の認可申請、宝塚健康福祉事務所への通院等乗降介助算定の申請等を行い、令和4年8月31日付けで許認可を得ました。

認可を待つ間、特養でのコロナウイルス発生時の応援等も行いました。

【介護タクシー開業】

令和4年10月4日、一般乗用旅客自動車運送事業開業

令和4年10月11日、自家用自動車有償運送許可申請を行い、同11月4日許可。

令和4年11月7日、訪問介護員等有償運送開始。

福祉タクシーと介護保険タクシーの運送で営業。福祉タクシーは2種免許保持者1名、緑ナンバーの車両1台。介護保険タクシーは有資格者2名、登録車両3台（内1台は3月に追加）

総収入：1,316,475円

総回数：361回

【福祉タクシー】

地域各病院からの退院、転院や施設への移動等が主。依頼者は病院や施設のSW、地域包括支援センター、個人等です。

【介護保険タクシー】

病院、クリニックへの受診が主。依頼者は居宅支援事業所ケアマネージャー等です。

三田市で初の通院等乗降介助算定により介護保険も使えるタクシーであること、介護力のあるスタッフの対応、酸素ボンベの取り扱いができること等、他の事業所との差別化を図っています。

【営業活動等】

営業活動は戦略室始め、多部署協働で行い、認知度の向上に努めています。

福祉タクシー、介護保険タクシー共に認知は徐々に広がり、ご利用者、ご契約者は増加傾向にあります。介護保険タクシーにおいてはご利用者との契約や利便性の制約により、ご利用中断される方もあることが課題です。ご依頼の日時が重なることも多く、せつかくの依頼を断らざるを得ないケースが月に平均して10回以上あり、今後の課題です。

【運転技術の向上】

3月に運行管理者主導の元、2種免許保持者が講師として安全運転講習会を開催。介護タクシー、有償運送のみならず、デイサービス等、利用者乗車での運転業務のある部署で運転を担当する職員が参加し安全運転、運転上注意すべき事柄への理解を深めることができました。



乗降介助



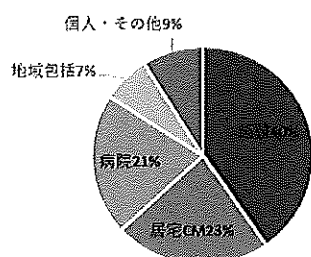
ご家族との対面

数値データ

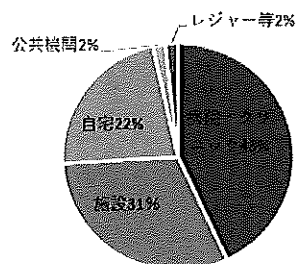
福祉タクシー

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
回数	16	22	33	41	36	53	201	34
収入	59,700	82,080	136,550	167,170	119,120	249,510	814,130	67,844

依頼者・紹介者 (3月データ)



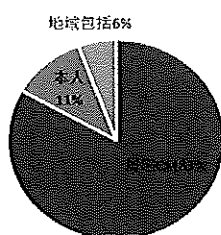
行先 (3月データ)



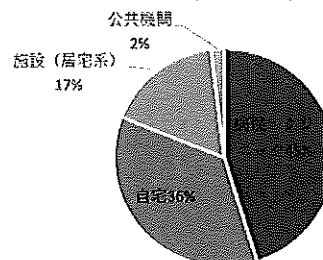
介護保険タクシー

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
契約者数	4	2	1	3	2	4	16	2,6
回数	13	14	51	10	21	51	160	27
収入	43,646	59,173	158,231	39,831	62,679	138,785	502,345	41,862

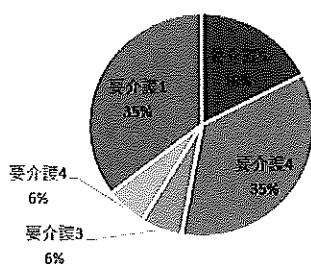
依頼者・紹介者



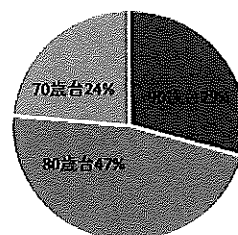
行先 (3月データ)



要介護度



年齢層



事務所

令和4年度は、笑顔で自分から挨拶をし、心のこもった対応を心がけました。また、経費削減の意識付け・業務の効率化に取り組みました。面会室、玄関に季節の花を飾り環境美化にも気を配りました。

【接遇面の強化】

三翠会の窓口として、接遇の5原則(表情・挨拶・身だしなみ・話し方・態度)を心がけ明るく丁寧な対応に努めました。

伝達事項を的確に伝え連携を強化し、顧客満足度の向上に努めました。

【経費削減】

事務用品(付箋・乾電池等)をメーカー品ではなくオリジナル品に変えることで経費削減に繋がりました。

光熱費の削減として、エアコン設定温度を日々の天候や気温に応じて変更を行ったり、会議室等は終業時間後にエアコン・電気の消し忘れがないか確認を行い無駄を省きました。

PC-FAX(ダイレクトファックス)、スキャンを利用することでペーパーレスを心がけ、コピー用紙の使用量を削減しました。

【業務の効率化】

有給管理の紙媒体を廃止し、パソコンのみでの管理にすることで、業務の時短に繋がりました。また、スキャン・ラインワークスを活用することで無駄を省き、業務の効率化に繋がりました。

倉庫の物品を3定(定位・定品・定量)管理することで、探す時間の無駄を省けました。

【労働環境の整備】

令和4年度は火傷など7件の労働災害が起きました。労働災害を防ぐため各部署を産業医とともに巡視し、危険な場所がないか確認し、委員会で改善対応策を検討しました。話し合った内容を各部署に文書で通知し、危険場所の周知・注意喚起を行いました。

令和4年度は新たな試みとして、

① 二次健診勧奨のため、初回検査の受診日は「特別有給」扱いとし、初回検査費を法人負担(上限あり)としました。その結果受診率は5割弱に上昇しました。来年度は受診率を5割以上になるよう更に働きかけをしていきます。

② 職員対象に「団体がん保険」に加入しました。

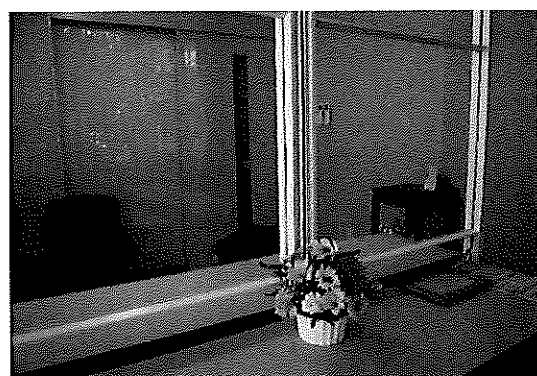
【その他】

SDGsへの取り組み：「つくる責任、つかう責任」に則り、不要なコピーを無くし用紙の再利用に努めました。また、部屋や廊下の電気・エアコンの切り忘れのチェックも毎日行いました。ペットボトルキャップ集めも実施しました。

健康経営優良法人認定取得に向けての活動：健康経営度調査の結果、先ずは、推進組織を立ち上げ、健康関連データの経年蓄積と専門職等による評価、改善が必要と判明しました。来年度は推進委員会を立ち上げ、活動をしていきます。



倉庫内の物品



面会室の様子

委員会・会議の開催状況

法人全体の委員会・会議

【部長会】

実施日	内容	参加者
4月4日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、R4.4.1法改正対応、(育児・介護休業法研修、パワハラ防止措置研修、女性活躍推進法計画策定)、長谷川先生の動画の試写、パワハラ申出書、提案申出書、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
4月19日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、介護タクシーの企画発表(プレゼン)、令和3年度事業報告・決算のスケジュール、前回監事監査指摘事項への対応確認、働き方改革(リフレッシュ休暇等の考え方)、夜勤体制見直しの進捗状況、育児・介護休業法改正動画の視聴案内、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
5月10日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、介護タクシー事業の収支(3年分)及びスケジュール、あいの保育園園児送迎用駐車場整備の進捗状況、あいの保育園のコロナ対応(評議員意見への対応)、サンヒルズ厨房の緊急工事、奨学金返済支援、定期巡回公募へのエントリー、令和4年度外国人採用計画、女性活躍推進法への対応、嘱託医オンコール委託と駐車場賃貸借契約(定款変更)、サンヒルズ南側駐車場整備、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
5月27日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、厨房の建て替え場所と整備資金積立、定期巡回公募に関する意思決定、夜勤体制の見直し、各事業所(事務所含む)の職員定員、連続休暇の方向性、令和3年度事業報告・決算報告、働き方改革WTアンケートへの対応、第2回理事会・定時評議員会議案等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
6月14日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、事監査指摘事項等への対応、夏季賞与の支給、4回目コロナワクチンの接種方針、保育園児送迎用駐車場整備の課題、サンヒルズ南側駐車場整備の課題、リフレッシュ休暇に対する職員の反応、就業規則に基づく賞罰、団体がん保険加入にかかる職員への周知、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
6月30日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、介護タクシー事業の進捗状況、サンヒルズ南側駐車場整備の進捗状況、保育園厨房、トイレ等の改修、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
7月13日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、年金法改正による週20～30h勤務者の動向、コロナワクチン4回目(職員)接種方針、定期健康診断二次検査受診管理の徹底、サンヒルズ職員用駐車場不足時の対応、(増設工事完了までの間はクリニック用3台分を使用ほか)、働き方改革関連(残業の多い職員への対応結果、長期休暇対応(経営者判断)、休憩室確保計画(3拠点で検討)、さんすい園厨房改修と関連、保育園事務所上に2階増設案等)、介護タクシー事業開始に伴う人員体制等、次回理事会・評議員会での協議事項等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長

7月28日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、コロナ感染急増に伴う法人の対応、(株)浜口組への損害賠償請求訴訟等の状況、長期休暇に関する職員アンケート、残業の多い職員の動向、厨房の在り方(センター方式or拠点個別対応)、サンヒルズのコーヒー・マット業者の変更、次回理事会・評議員会での協議事項等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
8月24日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、介護タクシー事業の進捗状況、(10/1付)人事異動案、一部職員における運転記録証明取得の検討、長期休暇に関する職員アンケート結果、コロナ対策補助事業(簡易工事)への対応(さんすい園、サンヒルズ、あいの保育園)、共通・専門要素考課表の見直し、上半期決算の試行と自己診断、夜勤体制変更の進捗状況、最低賃金改定に係る対応、さんすい園厨房等改修PTの設置、育児・介護休業等に関する規則改正に係る問題点、次回理事会・評議員会での協議事項等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
9月13日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、介護タクシーの最終調整(研修等事前準備)と開業セミナー、ハラスメント対策の進捗状況、(10/1付)人事異動案、人員調整の方向(人件費対策)、保育園のコロナ対策工事(補助事業)の内容、サンヒルズ南側駐車場等整備工事の内容と入札、コロナ対策の変更点、職員のリフレッシュ休暇等に関する規程(案)、(共通・専門)要素考課表の見直し、次回理事会・評議員会での協議事項等(裏面)、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
9月26日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、人員調整の方向(人件費対策)、(共通・専門)要素考課表の見直し、健康経営優良法人認定申請に向けた体制整備、内部統制構築支援ヒアリングの再開、次回評議員会での協議事項等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
10//12	合理化、省力化、収益増対策、略室の今後の動き、薬師のさと改修工事の費用まとめ、介護タクシーの営業状況と課題、浜口組への損害賠償請求訴訟の状況、健康経営度調査票の提出、令和4年度の人員調整対策、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
11月1日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、人件費損益分岐点の目安、保育園の厨房人員対策、経営改善の職員としての進め方、介護タクシーの営業状況と課題、健康経営推進委員会(仮称)の設置、サンヒルズ入居費、管理費の値上げ、北摂電化サービスとの施設管理委託契約等の扱い、令和5年1月からの戦略室の体制、次回理事会での協議事項等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
11月14日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、サンヒルズ管理費の値上げに係る入居者説明、冬季賞与の支給見込み、戦略室長の引継ぎに係る問題点等、コロナ行動制限等の見直し、特殊勤務手当(主としてコロナ対応)の見直し、北摂電化サービスとの契約更新(協議結果)、社会福祉連携推進法人、次回理事会での協議事項等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長

11月30日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室(介護タクシー)の今後の動き、人事考課の見直し、年金事務所指摘事項への対応、防災備蓄リスト、サンヒルズ運営懇談会実施結果と管理費の改定時期、保育園のコロナ対策工事(スケジュール)、サンヒルズ駐車場等整備工事(スケジュール)、清和監査法人の経営改善支援、残業時間数の推移、年末年始の各事業の勤務体制、健康経営推進委員(専門職)の人選、(株)浜口組への損害賠償請求訴訟、債権者の自己破産事案、次回理事会での協議事項等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
12月15日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室(介護タクシー)の今後の動き、賞与への人事考課反映の見える化、戦略室の組織機構上の位置づけと職員配置場所、電話システムの買換えの検討、残業時間数のチェック、マイクロバス老朽化への対応、清和監査法人による会計分析、令和5年度固定資産取得計画、次回理事会での協議事項等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、戦略室長
12月27日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室(介護タクシー)の今後の動き、経営者側から各事業管理者に示す経営改善案の中身、令和5年度固定資産取得の具体的計画、残業時間数のチェック、令和5年度法人全体の事業計画、嘱託医に対する申し入れ事項の抽出、次回理事会・評議員会での協議事項等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長
1月17日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、介護タクシーの業績対策、清和監査法人による経営指導対策、令和5年度固定資産投資の可否及び手順、令和5年度の基本方針(追加項目)、法人監査指摘事項等に対する対応方針、嘱託医に対する申し入れ事項の精査、健康経営度調査結果、次回理事会・評議員会での協議事項等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長
1月31日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、介護タクシーの業績対策、令和5年度事業計画(法人全体)骨子、令和5年4月人事異動案(たたき台)、各拠点の期末の資金収支予想(詳細)、コロナ5類移行への対応、あいの保育園送迎用駐車場等整備スケジュール、浜口組への損害賠償請求訴訟(第6回口頭弁論の結果)、嘱託医に対する申し入れ事項の精査、次回理事会・評議員会での協議事項等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長
2月13日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、嘱託医に対する申し入れ事項への反応、令和5年度収支予算書案、人件費・委託費の抑制対策、サンヒルズ課長職の必要性、その他人事異動案(管理職・一般職)、三田市監査指導結果への対応、事業計画発表会の日程・場所調整、次回理事会・評議員会での協議事項等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長
3月16日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き(新事業)、執務室の配置換え、サンヒルズ駐車場等整備工事の工程、次期事務長候補、保育園の今後の方向、3/27評議員会での協議事項等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長

3月30日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き(介護タクシー・その他新規事業)、清和監査法人内部統制支援における、施設長コメントの確認(モチベーションupの方策、令和5年度の実施内容)、令和6年度の新卒採用&定年を迎える方の動向予測、執務室配置換えスケジュール、サンヒルズ駐車場工事の進捗状況・検討事項、令和5年度の物品調達(ガソリン・灯油、オムツ)、ケアハウス苦情への対処、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長
-------	---	--------------------------------

【事業責任者会議】

実施日	内容	参加者
4月18日	職員研修について、消防訓練について、行事、感染症対策委員会、その他(有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、人事考課について(目標面接の実施)、年間予定(会議・行事)のグループセッション入力について、パート職員(年金、社保加入の見直し)の研修について(動画配信)、契約書の契約者名を事業責任者への変更について、事業報告書の作成について(締切 4 月 30 日)、新型コロナBCPについて、決裁の流れについて、4 月度処遇改善手当額について、今後のスケジュールについて)、各事業所より前月までの結果及び 当月の課題討議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
5月18日	職員研修について、消防訓練について、行事、感染症対策委員会、その他(有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、パート職員(年金、社保加入の見直し)の研修について(動画配信、6/12 まで)、コロナ陽性、濃厚接触時の休みの対応について、新型コロナBCP について、火災後の対応について(原因・今後の対応策・火災時の緊急連絡網・設備)、5 月度処遇改善手当額について、今後のスケジュールについて)、各事業所より前月までの結果及び 当月の課題討議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
6月17日	職員研修について、消防訓練について、行事、感染症対策委員会、その他(有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、公印使用簿の提出について、奨学金返済支援制度について、災害対策 BCP について、火災後の対応について(居室復旧予定、ベッド・コンセント等の点検、結果と対応、火災表示板の見方)、新型コロナ感染対策緩和について(面会・外出等)、夏期賞与支給について、6 月度処遇改善手当額について、今後のスケジュールについて)、各事業所より前月までの結果及び 当月の課題討議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
7月19日	職員研修について、消防訓練について、行事、感染症対策委員会、その他(有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、カスタマーハラスメント指針の作成と重説等の変更について、社会保険適用拡大 20 時間~30 時間の人面接中、資格取得助成の変更について、業務中の喫煙について、光熱水費の上昇について、災害対策 BCP について、ラインワークスによる緊急連絡体制について、働き方改革 WT より「人事考課シート見直し」「SDGs」について、健康診断再検査受診勧奨について、令和 3 年度経営状況分析について、7 月度処遇改善手当額について 今後のスケジュールについて)、各事業所より前月までの結果及び 当月の課題討議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員

8月18日	職員研修について、消防訓練について、行事、感染症対策委員会、その他(有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について(日程:9月2日(金)9:20~12:30)、カスタマーハラスメントの指針について別紙を請求時に配布のこと、事業計画の上期の振り返りについて(別紙)、残業の事前申請徹底をお願いします、8月度処遇改善手当額について、今後のスケジュールについて)、各事業所より前月までの結果及び 当月の課題討議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
9月20日	員研修について、消防訓練について、行事、感染症対策委員会、その他(介護タクシー事業開始について、ほのぼのバージョンアップについて、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、事業計画の上期の振り返りについて(9月中に行なってください)、法人内内部チェックについて、厨房改修プロジェクトチームについて、利用者に乗せて運転する職員の運転記録証明取得と在宅利用者送迎等、乗務手当の支給について、残業の事前申請徹底について、新型コロナウイルス状況報告について(特養・デイ)、ラインワークス緊急連絡について、長期休暇のアンケート結果と今後の対応について、令和4年度第一次補正予算について、職員給食代改定について、9月度処遇改善手当額について、今後のスケジュールについて)、各事業所より前月までの結果及び 当月の課題討議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
10月17日	職員研修について、消防訓練について、行事、感染症対策委員会、その他(有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、法人内内部チェックについて(11月の予定について)、育児・介護休業に関する規則の改正とリフレッシュ規程の周知について、残業の事前申請徹底について、ラインワークス緊急連絡その他取り扱い方法について、10月度処遇改善手当額について、道路終日通行止のお知らせについて、今後のスケジュールについて)、各事業所より前月までの結果及び 当月の課題討議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
11月17日	職員研修について、消防訓練について、行事、感染症対策委員会、その他(有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、法人内内部チェックについて(12月の予定について)、人事考課の変更点等について、新型コロナ対応について、災害対策 BCPについて、健康経営推進委員会設置要綱について、令和5年度予算請求について、11月度処遇改善手当額について、今後のスケジュールについて)、各事業所より前月までの結果及び 当月の課題討議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
12月19日	職員研修について、消防訓練について、行事、感染症対策委員会、その他(有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、法人内内部チェックについて(1月、特養の予定について)、人事考課の研修の日程調整、外部講師研修時の注意事項について、管理職研修 参加案内予定、災害対策 BCPについて、ラインワークスの活用状況及び注意事項について、事務消耗品払い出しに関する変更について、収入シミュレーション開催日程について、年金事務所調査による指摘事項について、12月度処遇改善手当額について、今後のスケジュールについて)、各事業所より前月までの結果及び 当月の課題討議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員

1月17日	職員研修について、消防訓練について、行事、感染症対策委員会、その他(有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、法人内内部チェックについて(2月、デイの予定について)、厨房改修プロジェクトチーム日程について、人事考課1次調整会議実施について、新人職員研修時に成績要素考課表をわたす、ホームページ写真・料金の見直しについて、事業計画作成について(締切2月末日)、1月度処遇改善手当額について、今後のスケジュールについて)、各事業所より前月までの結果及び当月の課題討議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、課長、各部署主任、管理者、相談員
2月20日	職員研修について、消防訓練について、行事、感染症対策委員会、その他(SDGs宣言、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、法人内内部チェックについて(デイ3/6)、人事考課フィードバック面接について、ホームページ写真・料金の見直しについて、法人事業計画について、事業計画作成について、不燃ごみの廃棄について、経営改善計画に基づく予算編成の変更について、2月度処遇改善手当額について、今後のスケジュールについて)、各事業所より前月までの結果及び当月の課題討議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、課長、各部署主任、管理者、相談員
3月20日	職員研修について、消防訓練について、行事、感染症対策委員会、その他(有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、法人内内部チェックについて(デイ4/10)、人事考課フィードバック面接目標申告(4/7まで)⇒目標面接(4月中)、ホームページ写真・料金の見直しについて、事業計画説明会について、3月度処遇改善手当額について、今後のスケジュールについて)、各事業所より前月までの結果及び当月の課題討議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、課長、各部署主任、管理者、相談員

【事業計画説明会】

実施日	内容	参加者
4月5日	法人及び各事業所の事業計画説明会	全職員参加(欠席者は書面)

【人事考課研修】

実施日	内容	参加者
1月23日	人事考課の目的と仕組みについて	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、室長、課長、各部署責任者
2月1日	人事考課面接について	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、室長、課長、各部署責任者

【人事考課調整会議】

実施日	内容	参加者
2月3日	バラツキ調整会議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、拠点長、課長
2月6日	在宅部門、人事考課1次調整会議(副主任以上の調整会議)	各拠点長、課長、各部署責任者、副主任
2月7日	厨房、事務所、戦略室、人事考課1次調整会議(副主任以上の調整会議)	各拠点長、課長、各部署責任者、副主任

2月8日	特養、人事考課2次調整会議(副主任以上の調整会議)	各拠点長、課長、各部署責任者、副主任
2月9日	サンヒルズ、人事考課2次調整会議(副主任以上の調整会議)	各拠点長、課長、各部署責任者、副主任
2月10日	保育園、人事考課1次調整会議(副主任以上の調整会議)	各拠点長、課長、各部署責任者、副主任
2月17日	人事考課2次調整会議(副主任以上の調整会議)	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、課長、各部署責任者

【収入シミュレーション】

1/16、18、20、23、25	令和5年度にむけての各事業所の収入シミュレーション	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、室長、課長、各部署責任者
2/24、27	令和5年度にむけての各事業所の収入シミュレーション(2回目)	理事長、専務理事、事務長、施設長、館長、課長、各部署責任者

【戦略室連携会議】

実施日	内容	参加者
4月8日	各部署の実績報告。SNS反響状況。	理事長、専務理事、統括施設長、施設長、館長、室長、各部署責任者、SE
5月9日	各部署の実績報告。SNS反響状況。	理事長、専務理事、統括施設長、施設長、館長、室長、各部署責任者、SE
6月6日	各部署の実績報告。SNS反響状況。	理事長、専務理事、統括施設長、施設長、室長、各部署責任者、SE
7月8日	各部署の実績報告。SNS反響状況。コロナ面会制限の緩和について。	理事長、専務理事、統括施設長、施設長、室長、課長、各部署責任者、SE
8月8日	各部署の実績報告。SNS反響状況。介護タクシー事業開業について。	専務理事、施設長、館長、室長、各部署責任者、SE
9月20日	各部署の実績報告。SNS反響状況。介護タクシー事業について現状報告。	理事長、専務理事、統括施設長、施設長、室長、課長、各部署責任者、SE
10月7日	各部署の実績報告。SNS反響状況。介護タクシー事業について現状報告。	理事長、専務理事、統括施設長、施設長、室長、課長、各部署責任者、SE
11月7日	各部署の実績報告。SNS反響状況。介護タクシー事業について現状報告。	理事長、専務理事、統括施設長、施設長、室長、課長、各部署責任者、SE
12月8日	各部署の実績報告。SNS反響状況。介護タクシー事業について現状報告。	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、室長、課長、各部署責任者、SE
1月6日	各部署の実績報告。SNS反響状況。	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、課長、各部署責任者、SE
2月9日	各部署の実績報告。SNS反響状況。	理事長、専務理事、事務長、施設長、課長、各部署責任者、SE
3月10日	各部署の実績報告。SNS反響状況。	理事長、統括施設長、事務長、施設長、課長、各部署責任者、SE

【働き方改革対策会議】

実施日	内容	参加者
4月7日	ワーキングチームの進捗状況について(SDGsへの取り組み、職員アンケートの実施結果と今後の対応)	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、館長、園長、戦略室長、課長
7月4日	ワーキングチームの進捗状況について(SDGsへの取り組み、職員アンケートの実施結果と今後の対応)	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、館長、園長、戦略室長、課長
10月24日	ワーキングチームの進捗状況について(SDGシエの取り組み、人事考課制度)	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、館長、園長、戦略室長、課長
11月22日	ワーキングチームの進捗状況について(SDGシエの取り組み、人事考課制度)	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、館長、園長、戦略室長、課長
1月19日	ワーキングチームの進捗状況について(SDGシエの取り組み、人事考課制度)、次年度の取り組みについて	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、館長、園長、課長

【働き方改革対策ワーキングチーム】

実施日	内容	参加者
4月15日	今年度の活動内容について。意識調査報告と今後の対応について、SDGs取り組み内容について。	ワーキングチームメンバー さんすい園 9名 サンヒルズ八景一番館 3名 あいの保育園 3名
5月14日	意識調査アンケート公表について、アンケート結果からの具体的取り組み内容の検討。SDG新聞作成について	
6月10日	人事考課制度の充実に向けた取り組み内容の検討	
7月8日	人事考課制度の充実に向けた取り組み内容の検討。働き方改革対策会議からの報告事項の確認。	
9月10日	人事考課制度の充実に向けた取り組みについての検討	
10月14日	SDGsについて、人事考課シートの見直しについて、人事考課研修について	
11月11日	SDGs食品ロス削減会議からの報告、働き方改革対策会議からの報告、人事考課制度手引書(考課者用)作成について	
12月16日	SDGs宣言書作成について、人事考課制度手引書(被考課者用)作成について、働き方改革対策会議からの報告	
1月6日	SDGs宣言書内容一部見直しについて、人事考課制度手引書(被考課者用)内容確認	
2月10日	働き方改革対策会議及び食品ロス会議からの報告内容、SDGsについて、本年度の振り返り、次年度への持越し事項の確認	

【清和監査法人内部統制構築支援】

実施日	内容	参加者
10月13日	清和監査法人内部投資支援打合せ(ZOOM)	清和監査法人、理事長、専務理事、統括施設長、事務長
11月19日	清和監査法人内部投資支援打合せ(ZOOM)	清和監査法人、理事長、専務理事、統括施設長、事務長
12月5日	清和監査法人内部投資支援打合せ	清和監査法人、理事長、専務理事、統括施設長、事務長
12月20日	清和監査法人内部投資支援打合せ	清和監査法人、理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、園長、館長
1月5日	清和監査法人内部投資支援打合せ	清和監査法人、理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、園長、館長
2月14日	清和監査法人内部投資支援打合せ	清和監査法人、理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、園長、館長
3月7日	清和監査法人内部投資支援打合せ	清和監査法人、理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、園長、館長

さんすい園拠点の委員会・会議

【研修委員会】

実施日	内容	人数
4月13日	4、5、6月の研修について、戦略室の研修について、学びシートの活用	7
5月11日	6、7月の研修について、階層別研修、管理者研修について	6
6月8日	7、8月の研修について、階層別研修、介護技術講習会について	7
7月13日	8、9月の研修について、階層別研修について	3
9月14日	10、11月の研修について、研修に関するコロナの影響	5
10月12日	11、12月の研修について、1月の介護技術講習会について	4
11月9日	12、1、2月の研修について、介護基礎研修について、来年度について	5
12月14日	1、2月の研修について、2月人権学習について、来年度について	3
2月8日	3月の研修について、介護基礎研修について、来年度の研修について	8
3月8日	3月の研修について、来年度の研修予定・担当者発表	6

【サービス向上委員会】

実施日	内容	人数
4月15日	身体拘束、虐待(不適切ケア)、ニヤリホット、「無視」について	9
5月20日	身体拘束、虐待(不適切ケア)、ニヤリホット、「存在を認める」について	8
6月17日	身体拘束、虐待(不適切ケア)、ニヤリホット、「言葉遣い」について	10
9月16日	身体拘束、虐待(不適切ケア)、ニヤリホット、「ちょっと待って」について	7
10月21日	身体拘束、虐待(不適切ケア)、ニヤリホット、感謝の木について	7
11月18日	身体拘束、虐待(不適切ケア)、ニヤリホット、感謝の木について	9
12月16日	身体拘束、虐待(不適切ケア)、ニヤリホット、介護相談員よりについて	6
2月17日	身体拘束、虐待(不適切ケア)、ニヤリホット、意見箱について	8
3月24日	身体拘束、虐待(不適切ケア)、ニヤリホット、1年の振り返りについて	9

【リスクマネジメント委員会】

実施日	内容	人数
4月19日	安全規則、見守る方確認、事故、ヒヤリハットの検討、報告様式について	10
5月17日	安全規則、見守る方確認、事故、ヒヤリハットの検討、火災について	11
6月21日	安全規則、見守る方確認、事故、ヒヤリハットの検討、離園者について	9
9月20日	安全規則、見守る方確認、事故、ヒヤリハットの検討、誤薬について	9
10月18日	安全規則、見守る方確認、事故、ヒヤリハットの検討	9
11月15日	安全規則、見守る方確認、事故、ヒヤリハットの検討、報告様式の検討	12
12月20日	安全規則、見守る方確認、事故、ヒヤリハットの検討、報告様式の検討	5
1月17日	安全規則、見守る方確認、事故、ヒヤリハットの検討、報告様式の検討	9
2月21日	安全規則、見守る方確認、事故、ヒヤリハットの検討	10
3月28日	安全規則、見守る方確認、事故、ヒヤリハットの検討、報告様式の検討	7

【感染症対策委員会】

実施日	内容	人数
7月28日	食中毒予防(栄養士)、withコロナについて	7
9月23日	上半期の振り返り、コロナ季節性感染症対策	8
11月23日	感染予防及び発生時対応について(各部署・事業所より)	10
3月23日	年度の振り返り、次年度の対応・目標	7

【行事委員会】

実施日	内容	人数
5月11日	令和4年度行事確認、6月の行事について、委員メンバー発表	7
6月28日	カラオケ月間振り返り、七夕について、納涼パーティーについて	10
7月11日	カラオケ月間振り返り、納涼パーティーについて	10
9月21日	敬老会振り返り、秋祭りについて、作品展示会について	8
10月19日	秋祭り振り返り、作品展示会について、おやつ作り月間	8
11月21日	作品展示会、おやつ作り月間振り返り、クリスマス会、新年会について	10
1月12日	クリスマス会、正月出張神社振り返り、節分、ひな祭りについて	10
2月7日	節分振り返り、ひな祭り、今年度の振り返りについて	10
3月7日	ひな祭り振り返り、花見について、年間行事計画(次年度)について	8

【食事委員会】

実施日	内容	人数
4月12日	行事予定、各部署より、食品構成基準表について	7
5月10日	行事予定、各部署より	8
6月14日	行事予定、各部署より下膳車・早出し時間、酵素食について	8
7月12日	行事予定、各部署より、酵素食、納涼パーティーについて	11
8月9日	行事予定、各部署より、納涼パーティーについて	10
9月13日	行事予定、各部署より、消毒液、栄養補助食品、コロナ対応について	9
10月11日	行事予定、各部署より、特養の鍋、酵素食について	9
11月8日	行事予定、各部署より、SDGS食品ロス削減について	9
12月13日	行事予定、各部署より、年末年始の食事、食品ロス削減について	9
1月11日	行事予定、各部署より、栄養補助食品について	10
2月14日	行事予定、各部署より、食品ロス削減(集計結果)	8
3月14日	行事予定、各部署より、振り返り、次年度行事予定	8

【広報委員会】

実施日	内容	人数
4月21日	「さんすいだより春号6月1日付」発行に関する案内を関係者に配布	9
7月28日	「さんすいだより夏号9月1日付」発行に関する案内を関係者に配布	10
10月21日	「さんすいだより秋号12月1日付」発行に関する案内を関係者に配布	10
1月30日	「さんすいだより冬号3月1日付」発行に関する案内を関係者に配布	10

【自律支援委員会】

実施日	内容	人数
7月8日	委員会目的、介護ロボット、ベットマットレス選定、備品管理、酵素食	11
9月15日	介護ロボットについて	3
10月27日	介護ロボット、篠山城下散策行事、について	5
1月13日	外出振り返り、眠りスキャン、ケアテックス展示会報告について	7
2月10日	試食会、眠りスキャンについて	8
3月10日	福祉用具の集計、眠りスキャン、今年度振り返りについて	6

【安全衛生委員会】

実施日	内容	人数
4月22日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(感染症対策等)	5
5月20日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(防火対策等)	6
6月24日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(感染症対策等)	6
7月22日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(熱中症対策等)	7
9月21日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(自然災害対策等)	6
10月28日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(環境整備等)	7
11月25日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(感染症予防等)	7
12月23日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(災害時の備蓄等)	5
1月27日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(交通事故対策等)	5
2月24日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(感染症予防等)	5
3月24日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(体調管理等)	6

【特養会議】

実施日	内容	人数
4月1日	各部署連絡、事業責任者会議内容、医療的ケア、LIFEについて	11
5月6日	各部署連絡、事業責任者会議内容、医療的ケア、火災事故について	11
6月1日	各部署連絡、事業責任者会議内容、医療的ケア、オンコールについて	10
7月1日	各部署連絡、事業責任者会議内容、医療的ケア、オンコールについて	11
8月1日	各部署連絡、事業責任者会議内容、医療的ケア、オンコールについて	11
9月1日	各部署連絡、事業責任者会議内容、医療的ケア、コロナ対応について	11
10月3日	各部署連絡、事業責任者会議内容、医療的ケア	11
11月1日	各部署連絡、事業責任者会議内容、医療的ケア	8
12月1日	各部署連絡、事業責任者会議内容、医療的ケア、コロナ対策緩和案	11
2月2日	各部署連絡、事業責任者会議内容、医療的ケア、コロナ対応、事業計画について	11
3月1日	各部署連絡、事業責任者会議内容、医療的ケア、事業計画について	9

【在宅部門会】

実施日	内容	人数
4月12日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて、福祉セミナーについて	12
5月10日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて、FINELINK活用について①	8
6月14日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて、虐待防止委員会について	11
7月12日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて、FINELINK活用について②	11
8月9日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて、福祉タクシー開業について	12
9月13日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて	10
10月11日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて、虐待防止委員会について(制度説明)	12
11月11日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて、福祉セミナーについて	11
12月13日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて	11
1月10日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて、SDGs取り組みについて	13
2月14日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて、虐待防止委員会について	11
3月14日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて、次年度の取り組み内容について	11

【厨房改修PT】

実施日	内容	人数
10月17日	設置要綱の説明、厨房改修に向けての意見交換	9
12月15日	厨房の増築もしくは改築にともない調べてきたことの発表	8
2月20日	試食会でイメージできたこと、次年度の具体的な取り組みについて	7

あいの保育園拠点の委員会・会議

【主担会議】

実施日	内容	人数
4月13日	行事予定、クラスより、連絡・伝達、リーダー会議報告、各担当より、その他	10
5月11日	行事予定、クラスより、R3年度ヒヤリハット報告、リーダー会議報告、各担当より	9
6月8日	行事予定、クラスより、個人懇談について、職員研修について、運動会について	10
7月19日	行事予定、クラスより、夕涼み会について、夏の合同遊びについて、就職フェアについて	9
8月17日	行事予定、クラスより、ノンCONTACTタイムの取り組みについて、第三者評価受審して	9
9月7日	行事予定、クラスより、就職フェアについて、運動会について内容確認、遠足について	10
10月12日	行事予定、クラスより、秋の遠足・お散歩遠足について、リーダー会報告	10
11月10日	行事予定、クラスより、音楽会について、年齢別保育内容の進捗状況	10
12月14日	行事予定、クラスより、不適切保育未然防止に向けて、その他	10
1月12日	行事予定、クラスより、節分について、生活発表会について	9
2月21日	行事予定、クラスより、さよならパーティについて、入園面接について	9
3月8日	行事予定、クラスより、卒園式について、新年度について	9

【給食会議】

実施日	内容	人数
4月28日	給食部会報告、現在の様子と食育に向けての取り組み(目標・計画)	12
5月26日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、クッキング予定・報告	12
6月23日	アレルギー・離乳食の確認、クッキング予定・報告、クラスより	12
7月27日	給食部会報告、ブルーベリー狩り報告、じゃが芋掘り報告、クラスより	11
8月25日	アレルギー・離乳食の確認、研修報告、さよもぎ体験感想、食育について	12
9月22日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、クラスより	12
10月27日	アレルギー・離乳食の確認、焼き芋パーティについて、あいのレストランについて	12
11月24日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、行事献立説明	13
12月22日	アレルギー・離乳食の確認、七草について、お餅つきについて	11
1月26日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、節分について、行事献立説明	12
2月22日	アレルギー・離乳食の確認、牛乳の残量について、クラスより	12
3月23日	アレルギー・離乳食の確認、行事献立説明、クラスより	11

【リーダー会議】

実施日	内容	人数
4月11日	乳・幼クラスの様子、研修内容の検討	5
5月9日	乳・幼クラスの様子、第三者評価受審に向けて	5
6月9日	乳・幼クラスの様子、ノンCONTACTタイムの取り組みについて	5
7月6日	乳・幼クラスの様子、がんばりまめ.comについて	5
8月3日	乳・幼クラスの様子、第三者評価受審を受けて、ノンCONTACTタイムの課	5
9月2日	乳・幼クラスの様子、運動会の取り組み内容、第三者評価受審後の取り組み	5
10月5日	乳・幼クラスの様子、職員研修の進め方、上期の振り返り	5
11月4日	乳・幼クラスの様子、オムツの処分について、人事考課について、R5年度に向けて	5
12月6日	不適切な保育の未然防止について、R5年度に向けて(キャッチフレーズ)	5
1月10日	乳・幼クラスの様子、R5年度行事の取り組みについて	5
2月9日	乳・幼クラスの様子、今後の保育参観の取り組みについて	5
3月15日	乳・幼クラスの様子、保育プロセスについて 担当分け(案)	5

サンヒルズ拠点の委員会・会議

【サンヒルズ運営会議】

実施日	内容	人数
4月22日	各部門からの報告、職員研修・消防防犯訓練予定、各階イベント予定、事業責任者会議からの報告(年金改正・社会保険適用条件の拡大動画)	7
5月23日	各部門からの報告、職員研修・消防訓練予定、各階イベント予定、厨房工事開始。事業責任者会議からの報告(意識調査・コロナ対応等)	7
6月21日	各部門からの報告、職員研修・災害訓練・各階イベント予定、厨房工事終了職員健康診断予定。事業責任者会議からの報告(マイカー通勤申請等)	8
7月22日	各部門からの報告、職員研修・厨房工事・クリーンデイ(敷地内草刈り)、各階イベント予定、事業責任者会議からの報告(意識調査結果等)	8
8月19日	各部門からの報告、新型コロナワクチン接種予定と幹線予防対策強化、研修予定・感染対策シミュレーション実施について、各階イベント予定	8
9月23日	新型コロナクラスター発症のため会議開催中止、書面報告、事業責任者会議からの報告(介護タクシー事業の開業・事業計画上半期振り返り・法人内内部チェック予定・職員職代金改定等)	書面
10月21日	各部門からの報告、研修予定・実習生受け入れ予定・インフルエンザ予防接種実施・敬老会開催。事業責任者会議からの報告(評価面接研修等)	8
11月18日	各部門からの報告、年末年始の予定・嘔吐物処理実施中・防犯訓練実施、イベント予定、事業責任者からの報告(災害対策BCP/防災備蓄リスト等)	8
12月23日	各部門からの報告、5回目ワクチン接種・SDGS食品ロスへの取り組み、研修実施報告と予定・各階イベント予定、事業責任者会議からの報告(特殊勤務手当の変更等)・ワーキングチーム(人事考課研修実施)	8
1月21日	新型コロナクラスター発症のため会議開催書面報告、2月厨房エレベーター工事、夜勤者健康診断延期、2月研修開催予定・夜間想定訓練予定、事業責任者会議からの報告(SDGS宣言・健康経営等)	書面
2月24日	各部門からの報告、エレベーター工事・夜勤者健康診断予定、合同職員研修取り組み、コンセント点検確認、事業責任者会議からの報告(R5年度事業計画発表予定・不燃物の廃棄方法・人事考課面接実施等)	8
3月24日	各部門からの報告、オンコール体制変更、コスト削減への協力体制、2023委員会組織図、医療部門発足・相談員2名体制、次年度行事予定企画等	8

【サンヒルズ連携会議】

実施日	内容	人数
5月6日	新型コロナ、施設の現状と制限緩和、4回目接種ワクチン対象について他	12
8月5日	新型コロナワクチン接種(入居者、職員)、感染予防継続、オンコール状況	10
11月4日	新型コロナ5回目ワクチンとインフルエンザワクチン接種予定について等	11
2月3日	新型コロナクラスター考察と療養中の食事形態の対応、オンコール状況	10

【安全衛生委員会】

実施日	内容	人数
4月4日	安全衛生に関する連絡(コロナ禍の体重と飲酒量)産業医からの注意	5
5月2日	安全衛生に関する連絡(紫外線による健康障害)産業医からの注意	9
6月6日	安全衛生に関する連絡(食中毒について)産業医からの注意	9
7月4日	安全衛生に関する連絡(健康診断受診のメリット)産業医からの注意	9
8月1日	安全衛生に関する連絡(熱中症について)産業医からの注意	8
9月5日	安全衛生に関する連絡(脂質異常症について)産業医からの注意	9
10月3日	安全衛生に関する連絡(運動を長続きさせる方法)産業医からの注意	6
11月7日	安全衛生に関する連絡(乾燥と冷え対策)産業医からの注意	8
12月5日	安全衛生に関する連絡(通勤災害防止)産業医からの注意	6
1月	安全衛生に関する連絡(歯の健康について)産業医からの注意	書面
2月6日	安全衛生に関する連絡(疲れ目について)産業医からの注意	8
3月6日	安全衛生に関する連絡(年度の振り返り)産業医からの注意	7

【リスク委員会】

実施日	内容	人数
R4年4月1日	前回会議日からの事故件数報告、身体拘束解除への検討実施	9
5月6日	前回会議日からの事故件数報告、身体拘束解除への検討実施。ベッド周囲の配線(断線)確認。	10
6月3日	前回会議日からの事故件数報告、身体拘束解除への検討実施(センサーマットの使用時間や設置場所の検討)	10
7月1日	前回会議日からの事故件数報告、身体拘束解除への検討実施。センサーマットの使用台数、購入台数の検討	9
8月5日	前回会議日からの事故件数報告、身体拘束解除への検討実施	9
9月2日	前回会議日からの事故件数報告、身体拘束解除への検討実施(使用時間の時短検討)	9
10月7日	前回会議日からの事故件数報告、身体拘束解除への検討実施(使用時間の時短の検討)	10
11月4日	前回会議日からの事故件数報告、事故報告書に対し具体的な対応策を検討し評価する。身体拘束解除への検討実施	9
12月6日	前回会議日からの事故件数報告、身体拘束解除への検討実施。次回1月委員会でリスクマネジメント研修実施予定	10
1月6日	コロナ発生の為書面開催。前回会議日からの事故件数報告、身体拘束解除への検討実施	書面
2月10日	前回会議日からの事故件数報告、身体拘束解除への検討実施。リスクマネジメント研修実施	7
3月3日	書面開催。前回会議日からの事故件数報告、身体拘束解除への検討実施。介護ベッド事故について書面周知	書面

【感染対策委員会】

実施日	内容	人数
7月1日	新型コロナ現状と緩和策、館内面会方法、ガウンテクニック研修等、他	9
10月7日	新型コロナクラスター発症時の対応と振り返り、11月研修(嘔吐物処理)	12
1月18日	新型コロナクラスター発症の為、書面。マニュアルの見直し(疥癬)、他	書面

【食事委員会】

実施日	内容	人数
4月22日	4・5月行事食について、年間行事予定表を作成して配布した、食事変更について、スプーンについて	10
5月20日	5・6月行事食について、食材費について、厨房食器洗浄室の工事について、フロアーの醤油・ソースについて、各部署より	12
6月21日	6・7月行事食について、ロールパンについて、赤飯について、厨房洗浄室工事について、各部署より	10
7月22日	7・8月行事食について、6月の検討事項ロールパン(マーガリン)について、6月の検討事項赤飯について、2・3F分下膳トレイについて、各部署より	11
8月19日	8・9月行事食について、厨房食器洗浄室の工事について、各部署より	10
9月22日	書面配布、9・10月行事食について、BCP食事について	書面
10月21日	10・11月行事食について、フロアー対応醤油について、各部署より	10
11月18日	11・12月行事食について、残飯処理について、各部署より	10
12月23日	12・1月行事食について、形態食について、各部署より	12
1月20日	書面配布、1・2月行事食について、ペースト・極きざみ食形態について	書面
2月24日	3月行事食について、ぎょうざのタレについて、ペースト・極きざみ食について、食品ロスについて	10
3月24日	3・4月行事食について、次年度事業計画について、デモクック、各部署より	8

【レク行事委員会】

実施日	内容	人数
4月22日	各フロア予定確認。リハカフェの回数、オープンカフェ企画、誕生日会と手作りスイーツのスイーツの違いについて	9
5月20日	1階寸劇、2階喫茶&風船バレー、3階ボールすくい等実施	12
6月21日	1階屋外カフェ、2階食事レク焼きそば、リハカフェパンケーキ実施。次月七夕の準備、夏の花火大会1・3階合同企画。	12
7月22日	2階カラオケ喫茶、プラネタリウム実施。次月1・3階花火大会の日時や準備等の打合せ。	12
8月19日	2階ミニ夏祭り、1・3階屋上に合同花火大会実施。9月敬老会の日程、各フロア内容確認。	11
9月22日	委員会中止。	
10月25日	2階敬老会ビンゴゲーム実施。3階誕生日会と敬老会を同日実施 クリスマス会企画立案	9
11月18日	デモクック:ぜんざい&みたらし団子実施。各フロア12月クリスマス会に向けて企画、準備を進める。リハ室お正月イベント立案	12
12月23日	各フロアクリスマス会実施。1月2月の予定の確認。モザイクアート作成	9
1月19日	書面開催。リハ室初詣イベント実施。次年度の予定の立案	
2月24日	2階3月のひな祭り企画立案、3階コーラス部の準備 次年度予定:厨房デモクック、各フロアカラオケ、全館行事として花火大会や秋祭り等計画	11
3月24日	1階5月に寸劇実施予定、2階5月食事レク、3階コーラス部再開	11

【リーダー会議】

実施日	内容	人数
4月18日	新年度各階スローガン発表、準夜勤シュミレーションについて、他報告事	8
6月15日	夜勤体制見直し(準夜勤含)アンケート結果と今後の検討、全館の施設確認、酸素機器の取り扱いと看護師連携について、他報告事項	7
8月30日	準夜勤シュミレーション(10月)実施に向けて、朝礼の見直し案、残業申請書の記載徹底、グループセッションモニターの不具合対応について、入浴方法の見直し、他報告事項	7
10月28日	準夜勤シュミレーション結果報告、新型コロナクラスターアンケートと報告書振り返り、各フロア配置転換報告、行動指針意識強化、他報告事項	7
12月9日	今後の人員配置と配置転換検討方法、年末年始の入浴、厨房との連携夜勤帯の応援体制と各階ごとの、入居者対応方法、他報告事項	9

【研修委員会】

実施日	内容	人数
(4月中止)3月25日	令和5年度・研修委員・年間計画書の作成	9
5月13日	施設ケアプラン・記録の仕方に関する会議	7
6月3日	ボディメカニクス・移乗介助に関する会議	11
7月8日	高齢者虐待研修(1回目)・事例ケース検討に関する会議	5
8月5日	防犯訓練・感染対策:ガウンテクニック実施	9
9月2日	防犯訓練(延期)・感染対策の感想・上半期の振り返り	10
10月14日	口腔ケア・薬剤研修(コロナ感染により中止)	5
11月4日	感染対策:ノロウイルス実施・高齢者虐待研修(2回目)協議	9
12月2日	高齢者虐待研修(2回目)実施・ネグレクト種類、虐待の定義	9
(1月中止)2月3日	認知症ケアの実施・看取り介護研修に関する会議	9
3月3日	看取り介護の実施・次年度の新体制について	6

【LIFE会議】

実施日	内容	人数
4月28日	データ入力について各部署から	8
5月25日	各担当より報告、LIFE加算の勉強会開催についての検討内容	9
6月29日	フィードバック情報、勉強会の動画編集「LIFE加算の概要」、課題について	7
7月27日	「バーセルインデックス評価の仕方」勉強会、動画編集:前半研修	7
8月31日	「バーセルインデックス評価の仕方」勉強会、動画編集:後半研修	7
	新型コロナ感染症クラスター発症の影響により 9月、10月、11月 中止	
12月28日	フィードバック情報、「次回の法改正を見据えての対応について」勉強会	6
1月25日	新型コロナ集団感染により 1月中止	
2月22日	フィードバック情報、来年度からの口腔衛生の充実を図る為の取り組みについて	5
3月29日	フィードバック情報、データ入力担当の確認、口腔衛生の充実の為の取り組みについて	9

【運営懇談会】

実施日	内容	人数
10月28日	書面報告:入居状況、職員配置、行事報告、新型コロナ感染状況(9月)、今後の予防対策、理美容・ティーサーバーに関する価格変更・保険外の新サービスリハビリ機器(超音波治療機器導入)・南側駐車場工事着定	書面
11月26日・12月3日 第3者2名	管理費改定の説明・南側工事に伴う居室庭の整備、対象居室家賃変更	17
R5,3月31日	書面報告:入居状況・職員配置・行事報告・新型コロナ感染状況(1月)、予防対策・南側工事工程状況・夜間オンコール体制移行・役職人事異動	書面

職員研修の状況

内部研修法人

【新人職員研修】

実施日	内容及び講師名	参加人数
4月1日	「社会福祉法人とは、社会人としての心構え」 …専務理事 「三翠会の基本理念と沿革、組織・事業所」 …統括施設長 「諸規則について(定款、就業規則、服務規定等)」 …事務長 ※施設見学はコロナ禍で中止している	3名
5月6日		2名
6月2日		1名
7月1日		1名
9月2日		2名
10月3日		2名
12月13日		2名
2月1日		4名

【外部講師研修】

実施日	外部講師名/主催	参加者人数
	内容	
5月23日、7月25日 9月26日、11月28日 1月30日、2月20日	山口 幸/戦略室 管理者研修 (5月26名、7月24名、9月21名、11月25名、1月8名、2月11名)	全6回合計115名
6月23日～8月4日	実務者研修/戦略室 前期	5名
6月29日	畑 英樹/戦略室 ハラスメント研修	26名
7月6日	谷口 昌良/戦略室 会議研修	21名
11月29日	錦織 明美/戦略室 管理監督者の為のラインケア	18名
9月15日～10月27日	実務者研修/戦略室 後期	5名

内部研修さんすい園拠点

【施設内職員研修】

実施日	内容及び講師名	参加人数
4月	身体拘束(制度について) 委員会作成の動画視聴	各部署
5月	身体拘束(実際に起こりうるケース)委員会作成の動画視聴	各部署
6月	人権学習 三田市人権推進課推薦DVD学習「コロナ禍における人権」	各部署
7月	防災(火災対応) 委員会作成の動画視聴	各部署
8月	ビジネスマナー(社会人としての接遇マナー)動画視聴	各部署
9月	感染予防(嘔吐物処理)医務作成動画視聴(R3年度と同内容)	各部署
10月	SDGs(はじめてのSDGs)youtube動画視聴	各部署
11月	ターミナルケア(施設で行った実際の看取り)テキスト閲覧	各部署
12月	心肺蘇生(心肺蘇生・AEDの使用方)ALSOK提供動画視聴	各部署
1月	認知症(認知症ケアが行き詰まるワケ)ペ ホス氏による講義	26名
2月	人権学習 三田市人権推進課推薦DVD学習「誰もがその人らしく(LGBT)」	各部署
3月	防災・防犯 委員会作成の動画・提供された動画の2点	各部署

【介護基礎研修】

実施日	内容及び講師名	参加人数
1月20日、2月17日	講義:理由を探る認知症ケア/講師:ペ ホス	53名

内部研修あいの保育園拠点

【施設内職員研修】

実施日	内容及び講師名	参加人数
10月8日	保育プロセス 各内容別に保育内容の洗い出し	19名
12月10日	リフレッシュ研修 スクラップブックング 講師 上東文恵	26名
1月19日 1月23日 1月30日 2月1日 2月21日	ハウレンソウ研修(4回)講座と振り返り 講師 石田 信隆	34名
2月18日	三翠会人権学習 DVD視聴・グループ討議「誰もがその人らしく」	17名

内部研修サンヒルズ拠点

【施設内職員研修】

実施日	内容及び講師名	参加人数
4月1日	SDGs研修: 田崎理事長	21名
5月12日、20日、25日	施設ケアプラン・記録の仕方研修: 酒井CM・松本R	63名
6月17日、23日、30日	ボディメカニクス研修: 介護・北口OT	39名
7月14日、22日、27日	高齢者虐待研修・1回目・渡邊相談員	36名
8月	防犯研修(不審者対応)	20名
9月中	感染症対策シュミレーション: 各フロア1回目	40名
10月	口腔ケア・誤嚥性肺炎・薬剤研修	中止
11月1日～11月30日	感染対策(嘔吐物処理方法)シュミレーション	60名
11月17日	感染症対策シュミレーション: 各フロア2回目	62名
12月23日	高齢者虐待研修・2回目・渡邊相談員	48名
12月、1月	リスクマネジメント研修(リスク委員会内)	10名
2月17日、27日	認知症研修・酒井CM	61名
3月22日、30日	看取り研修・浪江NS	43名

施設外研修さんすい園拠点

番号	研修名	研修内容	参加者名	期間	場所
1	介護支援専門員更新研修	専門研修課程Ⅰ	居宅ケアマネ2名	4月15～8月2日	兵庫県福祉人材センター
2	ケアマネ協会総会記念講演	認知症当事者の語り	居宅ケアマネ1名	4月23日	福祉保健センター
3	倫理研修	ケアマネジメント業務に係る職業倫理	居宅ケアマネ1名	4月30日	兵庫県立のじぎく会館
4	ヘルパー事業所連絡会	情報共有、取り組み等	ヘルプ管理者、サ責	5月11日	福祉保健センター
5	介護予防支援・介護予防ケアマネジメント研	プラン評価表作成のポイント等	居宅ケアマネ2名	5月18日	福祉保健センター
6	介護福祉士実習指導者講習	介護の基本、実習指導の理論と実際	特養介護主任	6月28日 7月2日、13日、18日	兵庫県福祉人材センター
7	地域包括支援センター主催事例検討会	事例検討	居宅ケアマネ3名	7月13日	福祉保健センター
8	アマリスの会 研修	在宅医療にかかる費用・事例	居宅管理者、ケアマネ4名	7月26日	福祉保健センター
9	福祉有償運送運転者旧講習会	福祉有償運送運転者旧講習会	戦略室主任	8月28日	いこらもーる泉佐野
10	危険物取扱者試験養成講習会	危険物乙4試験対策について	在宅課長	9月7日	三田市消防本部
11	介護支援専門員更新研修	専門研修課程Ⅱ	居宅ケアマネ4名	9月12日～13日	兵庫県福祉人材センター
12	総合相談研修会	医療ニーズ視点のアセスメントのポイント	居宅ケアマネ4名	9月13日	福祉保健センター
13	地域包括支援センター主催事例検討会	事例検討	居宅ケアマネ1名	9月14日	福祉保健センター
14	救急救命研修	救急救命研修	グループホーム介護職員	9月29日	三田市消防本部
15	気付きの事例検討会 支部推進員研修・オープン研修	スーパーバイザーに求められる準備と心構え	居宅ケアマネ1名	10月2日	兵庫県立のじぎく会館
16	介護支援専門員研修	専門研修課程Ⅱ	居宅ケアマネ2名	10月3日～2月2日	兵庫県福祉人材センター
17	介護現場におけるリーダー育成セミナー	管理者のための問題解決力向上について	在宅課長、特養介護主任	10月19日	三宮コンベンションセンター
18	総合相談研修会	認知症高齢者への往診からみえてきたもの	居宅管理者、ケアマネ1名	10月24日	福祉保健センター
19	地域包括支援センター主催事例検討会	事例検討	居宅管理者	11月30日	福祉保健センター
20	地域包括支援センター主催事例検討会	事例検討	包括ケアマネ	11月30日	福祉保健センター
21	介護テクノロジー展示会	介護機器等の展示・説明会	介護主任、副主任	12月2日	インテックス大阪
22	毎月勤労統計調査説明会	毎月勤労統計調査の方法について	事務主任	12月6日	兵庫県民会館
23	事業所加算事業所連携研修	三田市訪問看護連携会・介護保険タクシーについて	居宅管理者	3月2日	福祉保健センター

施設外研修あいの保育園拠点

番号	研修名	研修内容	参加者名	期間	場所
1	給食施設協議会研修会	コロナウイルス施設内集団感染を防ぐために日常から行う対策	管理栄養士	6月24日	まちづくり協働センター
2	保育課題サポート研修	発達の気になるお子さんをもつ保護者への支援について	保育士1名	7月11日	三田市役所
3	就学前教育部会研修会	自閉症スペクトラム、注意欠如多動症について考える	保育士1名	1月6日	福祉保健センター
4	保育課題サポート研修	発達が気になる子どもの就学	園長、副主任	1月20日	三田市役所
5	リスクマネジメント研修会	保育施設で起こりうるトラブル予防と対応	園長、主任	2月15日	県福祉センター

施設外研修サンヒルズ拠点

番号	研修名	研修内容	参加者名	期間	場所
1	実務者研修	介護過程	介護職2名	6月23日、30日、7月7日、14日、21日、28日、8月4日	外部講師 さんすい園
2	実務者研修	介護過程	介護職1名	9月15日、22日、29日、10月6日、13日、20日、27日	外部講師 さんすい園
3	衛生研修会	給食施設における食中毒予防	調理師	9月26日	三田庁舎
4	介護現場におけるリーダー育成セミナー	管理者のための問題解決力向上について	介護主任	10月11日	三宮コンベンションセンター
5	働き盛りヘルスアップ	ストレッチの実技、効果他	調理師	11月29日	三田庁舎
6	介護現場におけるリーダー	職業能力の体系化と人材育成の進め方	介護主任	12月14日	三宮コンベンションセンター
7	高齢者福祉施設対象、救急講習会	応急手当の基礎と必要性(AEDの使用法、心肺蘇生法、止血法、異物除去法)他	介護職3名	2月9日	三田消防本部
8	臨床実習指導者会議	実習のあり方、2023年度総合臨床実習に関して	リハビリ副主任	3月4日	大阪リハビリテーションセンター
9	甲種防火管理研修	防火管理の意義、火気管理、他	リハビリ副主任	3月16日、17日	川西市消防本部

オンライン研修さんすい園拠点

番号	研修名	研修内容	参加者名	期間
1	兵庫県社会福祉法人経営者協議会 総会	「こどもまんなか社会を目指し今求められること」	在宅課長	5月12日
2	認知症疾患医療センター研修	認知症の診断と治療	居宅管理者、ケアマネ3名	6月9日
3	VRを利用した介護総合研修	認知症の方との関わりについて学ぶ	居宅管理者、ケアマネ2名	6月13日
4	VRを利用した介護総合研修	看取りのプロセス体験	居宅管理者、ケアマネ2名	7月6日
5	VRを利用した介護総合研修	発達障害の特性を体験する	居宅管理者、ケアマネ2名	7月7日
6	BCP作成研修	BCP作成モデル施設の事例報告	在宅課長	7月27日
7	軽費ケアハウス部会研修	軽費ケアハウスにおける困難事例について考える	ケア相談員	11月18日
8	阪神ブロックデイ部会研修	困難事例の事例検討	デイ相談員	12月14日
9	介護認定調査委員研修	認定調査の基本事項等	居宅ケアマネ1名	12月19日
10	介護認定調査委員研修	認定調査の基本事項等	特養ケアマネ2名	12月19日
11	介護認定調査委員研修	認定調査の基本事項等	包括ケアマネ1名	12月19日
12	高口光子研修会	ここで働いてよかったと思える職場に変えていく	特養介護主任	12月23日
13	新人教育研修	失敗しない新人教育の手順を作ろう	介護副主任、リーダー	1月27日
14	サービス提供責任者研修	精神疾患のある利用者対応の為の基礎知識	ヘルプサ責	2月9日
15	介護給付適正化研修	課題分析に基づく居宅サービス計画書作成	居宅ケアマネ3名	2月24日
16	介護給付適正化研修	課題分析に基づく居宅サービス計画書作成	包括ケアマネ1名	2月24日
17	生産性向上の取組みに関する実践報告会	介護現場における生産性向上の施策的取組みについて、実践報告	在宅課長	2月28日
18	サービス提供責任者研修	自立支援に向けたアセスメント	ヘルプサ責	3月10日

オンライン研修あいの保育園拠点

番号	研修名	研修内容	参加者名	期間
1	自信UP講座！	発達過程2歳児の保育 ～重要ポイントと具体例～	保育士	6月6日
2	自信UP講座！	発達過程2歳児の保育 ～重要ポイントと具体例～	保育士	6月11日
3	保育プラザ研修	0歳児の発達と保育	保育士	6月14日
4	保育オンラインセミナー	保育記録の書き方・生かし方 ～質の高い保育実践のために～	保育リーダー	6月20日
5	保育プラザ研修	3歳児の発達と保育	保育士	6月22日
6	コドモンカレッジ	発達に応じた幼保小連携とは ～適切な主学支援を行う～	保育リーダー	7月8日
7	自信UP講座！	発達過程2歳児の保育 ～重要ポイントと具体例～	保育士	7月9日
8	子ども療育講座	集団行動が苦手な子どもの理解と支援	副主任、保育士	7月29日
9	市内幼稚園連携推進事業	乳幼児の世界と保育～子どもと保育者が紡ぐ保育の展開を目指して～	保育士	8月30日
10	気になる子の偏食	発達障害傾向の子どもの特徴と食生活について	管理栄養士、栄養士、調理士、保育士3名	9月8日
11	気になる子の偏食	発達障害傾向の子どもの特徴と食生活について	調理師	9月9日
12	保育の質を高める研修会	食べる力を育む～発達と食の関係～	保育士	9月16日
13	給食施設協議会研修会	給食施設における食中毒の予防	管理栄養士、栄養士	10月21日
14	給食施設協議会研修会	給食施設における食中毒の予防	調理師	10月25日
15	施設長等研修会	より良い保護者支援とは	園長	11月11日
16	職場充実研修会	処遇改善加算Ⅱに係る研修終了要件について園内研修の進め方について	園長、主任	2月6日
17	コドモンカレッジ	保育者の業務改善 ～ノンコンタクトタイムの導入～	園長、主任	2月16日

オンライン研修サンヒルズ拠点

番号	研修名	研修内容	参加者名	期間
1	子ども家庭庁の創設について	子どもまんなか社会を目指し今求められること	館長、課長	5月12日
2	「かしこい加算の取り方」	介護付きホームの算定率の高い加算	ケアマネ2	6月13日
3	医療介護のチーム連携によるADL向上による、ADL・栄養改善の取り組み	薬を減らして食事を増やそう、素敵なチームの作り方、健康寿命のための医療介護連携	リハビリ副主任、厨房主任、看護	8月1日
4	コロナ禍を踏まえた給食、栄養管理と給食施設×SDGsの推進	給食施設におけるSDGsの推進、コロナ禍で変化あるいは、強化した給食施設における給食・栄養管理・衛生管理	厨房主任	8月3日
5	衛生	給食施設における食中毒予防	調理師	9月26日
6	嚥下調整色分類2021改正	とろみ、食事コードOJ～コード4	厨房主任、管理栄養士、栄養士	12月13日
7	認知症ケア	対応力強化、多職種連携によるケアのポイント	ケアマネ、介護リーダー	12月21日